

令和7年度 南海トラフ地震についての県民意識調査 結果表

調査目的	当該調査を兼ねて県民への防災に対する啓発を行うとともに、調査結果を今後の防災対策に役立てるため
調査手法	インターネットにより県民意識調査を実施
調査期間	令和7年12月1日（月）～令和8年1月31日（土）まで （2か月間）
アンケート 回答数	N = 4,699人

令和7年度南海トラフ地震についての県民意識調査

問1-1 性別（回答数は1つ）

問1-2 年代（回答数は1つ）

問1-3 住所（回答数は1つ）

問1-4 同居されている方のうち、次に該当する方がいますか。（複数回答可）

1 南海トラフ地震について

問2 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。（回答数は1つ）

問3 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。（複数回答可）

問4 避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。（回答数は1つ）

問5 自宅の周辺を防災マップやハザードマップ（災害の危険度を示した地図）などで確認したことがありますか。（回答数は1つ）

問6 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。（回答数は1つ）

2 南海トラフ地震が発生したときの行動について

問7 津波に対する行動について伺います。津波浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。次のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。（回答数は1つ）

問8 災害が発生したときの避難のため、市町はあらかじめ緊急避難場所を指定しています。また、緊急避難場所には災害種別ごとに指定があります。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

問9 市町は避難をしてきた人が一定期間滞在（生活）する施設をあらかじめ避難所として指定しています。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

問10 災害発生後、避難先として考えている場所をお答えください。（回答数は1つ）

問10-2 問10の避難先を選択した理由は何ですか。（複数回答可）

問11 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。（回答数は1つ）

問12 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。（複数回答可）

3 南海トラフ地震臨時情報が発せられたときの行動について

問13 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。令和6年8月8日（木）には、初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。（回答数は1つ）

4 日ごろの防災対策について

問14 南海トラフ巨大地震のような大規模災害時には、公的な支援物資がすぐに届かず、また、スーパー・コンビニなどの食料品や日用品がすぐ品切れになることも予想されます。このため、各家庭において水や食料を備蓄することが重要です。日常的に利用する保存・調理が容易な食品（缶詰、レトルト食品、インスタントラーメン、

果物等)、食べ慣れたもの、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3食として計算してください。(回答数は1つ)

問14-2 問14で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上以上の食料を備蓄していないのはどのような理由からですか。(複数回答可)

問15 飲料水は、日常的に飲み慣れているもの(ミネラルウォーター、お茶、缶ジュース・ペットボトル飲料、ウォーターサーバーの水)や、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルとして計算してください。(回答数は1つ)

問15-2 問15で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上以上の飲料水を備蓄していないのはどのような理由からですか。(複数回答可)

問16 水や食料を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていますか。(回答数は1つ)

問17 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなるおそれがあります。

あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。(回答数は1つ)

問17-2 問17で選択肢1から3を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上以上の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していないのはどのような理由からですか。(複数回答可)

問18 県では、木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI-0」の取組を進めています。住まいは耐震性がありますか。(回答数は1つ)

問19 地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。

1995年の阪神・淡路大震災では、死者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです(死者数、負傷者数は平成17年12月22日現在のものです(消防庁調べ))。

あなたのお宅では、地震に備えて家具類の固定をしていますか。(回答数は1つ)

問19-2 問19で選択肢2から4を選択された方に伺います。固定していない家具があるのはどのような理由からですか。(複数回答可)

問20 以下のA～Dの各部屋の家具・家電の設置状況や地震対策について、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

A 普段過ごす部屋

- ①背の高いまたは重たい家具・家電について
- ②高い位置の収納場所について

B 寝る部屋

- ①背の高いまたは重たい家具・家電について
- ②高い位置の収納場所について

C 食事をする部屋

- ①背の高いまたは重たい家具・家電について
- ②高い位置の収納場所について

D キッチン

- ①背の高いまたは重たい家具・家電について
- ②高い位置の収納場所について

問21 以下のA～Gの各家具・家電について、行っている地震対策としてあてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

- A タンス
- B 本棚
- C 食器棚

問 22 近年の大規模地震においては、電気に起因する火災が多く発生しており、地震時の電気火災リスクを低減するため、本県では感震ブレーカーの普及を推進しています。あなたのお宅に感震ブレーカーを設置していますか。(回答数は1つ)

問 23 大規模な地震や大雨の際に、迅速に、正しい避難ができるよう、事前に「いつ」「どこ」に避難するのかを一人ひとりが決めておく「わたしの避難計画」の作成を呼びかけています。あなたは、「わたしの避難計画」を作成しましたか。(回答数は1つ)

問 23-2 問 23 で選択肢 1 を選択された方にお伺いします。作成したきっかけは何ですか。(回答数は1つ)

問 23-3 問 23 で選択肢 2 を選択された方にお伺いします。作成していない理由を教えてください。(回答数は1つ)

問 24 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。(複数回答可)

問 25 あなたのお宅では非常持出品として何を用意していますか。(複数回答可)

5 自主防災組織について

問 26 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。(回答数は1つ)

問 26-2 問 26 で選択肢 1 を選択された方に伺います。あなたは、どのような形で活動に参加していますか。(回答数は1つ)

問 26-3 問 26 で選択肢 1 を選択された方に伺います。あなたは、地域の自主防災会の活動状況をどう思いますか。(回答数は1つ)

問 27 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答可)

問 28 災害発生時にあなたが不安に思うことや、県や市町が行う防災対策、地域防災について、要望や関心がありますか。A～Eについて、次の中からあてはまるものをいくつでもお答えください。(複数回答可)

A 防災対策

県や市町等にどんな防災対策を実施して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

B 地域防災力の向上

地域の防災力の向上のため、県や市町等にどういったことを強化して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

C 県や市町の平時の防災情報の発信内容の充実、広報の強化

県や市町等に防災に関するどんな情報を発信して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

D 県や市町の平時の防災情報の発信手段

県や市町等に防災に関する情報をどんな手段で発信して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

問1-1 性別（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1 男性		2,366	50.4
2 女性		2,315	49.3
3 その他		18	0.4

問1-2 年代（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1 10代		47	1.0
2 20代		279	5.9
3 30代		607	12.9
4 40代		1,037	22.1
5 50代		1,378	29.3
6 60代		941	20.0
7 70代		360	7.7
8 80代以上		50	1.1

問1-3 住所（回答数は1つ）

回答 N=4,699	人	%
1 下田市	122	2.6
2 東伊豆町	4	0.1
3 河津町	5	0.1
4 南伊豆町	3	0.1
5 松崎町	35	0.7
6 西伊豆町	6	0.1
7 沼津市	57	1.2
8 熱海市	9	0.2
9 三島市	35	0.7
10 富士宮市	150	3.2
11 伊東市	243	5.2
12 富士市	1,948	41.5
13 御殿場市	20	0.4
14 裾野市	17	0.4
15 伊豆市	6	0.1
16 伊豆の国市	9	0.2
17 函南町	106	2.3
18 清水町	8	0.2
19 長泉町	21	0.4
20 小山町	3	0.1
21 静岡市葵区	139	3.0
22 静岡市駿河区	76	1.6
23 静岡市清水区	107	2.3
24 島田市	20	0.4
25 焼津市	46	1.0
26 藤枝市	38	0.8
27 牧之原市	161	3.4
28 吉田町	19	0.4
29 川根本町	2	0.0
30 浜松市中央区	752	16.0
31 浜松市浜名区	314	6.7
32 浜松市天竜区	72	1.5
33 磐田市	53	1.1
34 掛川市	31	0.7
35 袋井市	15	0.3
36 湖西市	15	0.3
37 御前崎市	12	0.3
38 菊川市	19	0.4
39 森町	1	0.0

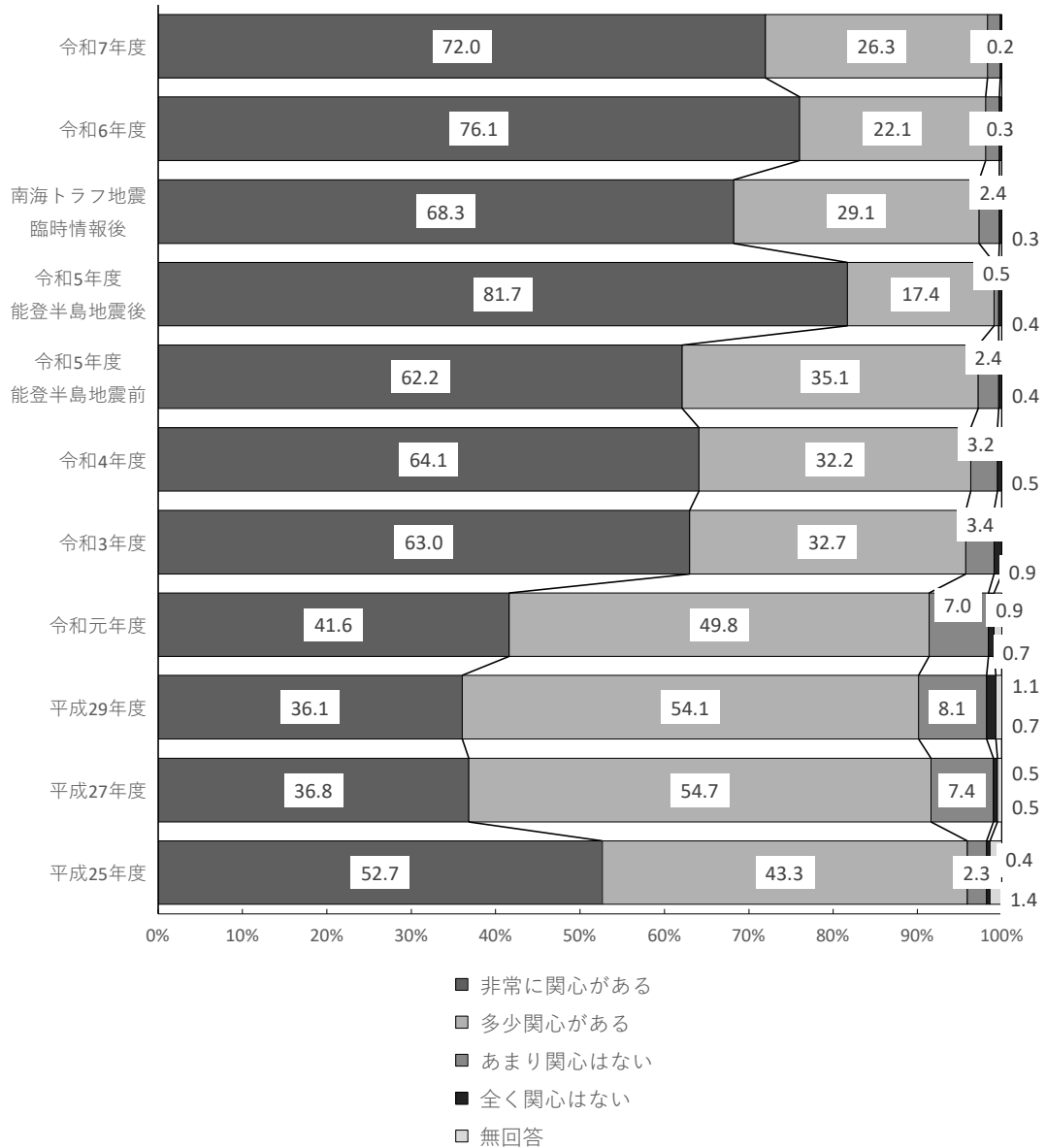
問1-4 同居されている方のうち、次に該当する方がいますか。(複数回答可)

回答 N=4,699	人	% ※
1 未就学児	506	10.8
2 小学生	778	16.6
3 中高生	771	16.4
4 日常生活に介助や支援が必要な方	283	6.0
5 緊急時の避難に支援が必要な方	299	6.4
6 妊産婦	47	1.0
7 65歳以上の方	1,701	36.2
8 上記1～7に該当する方はいない	1,637	34.8

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

問2 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。（回答数は1つ）

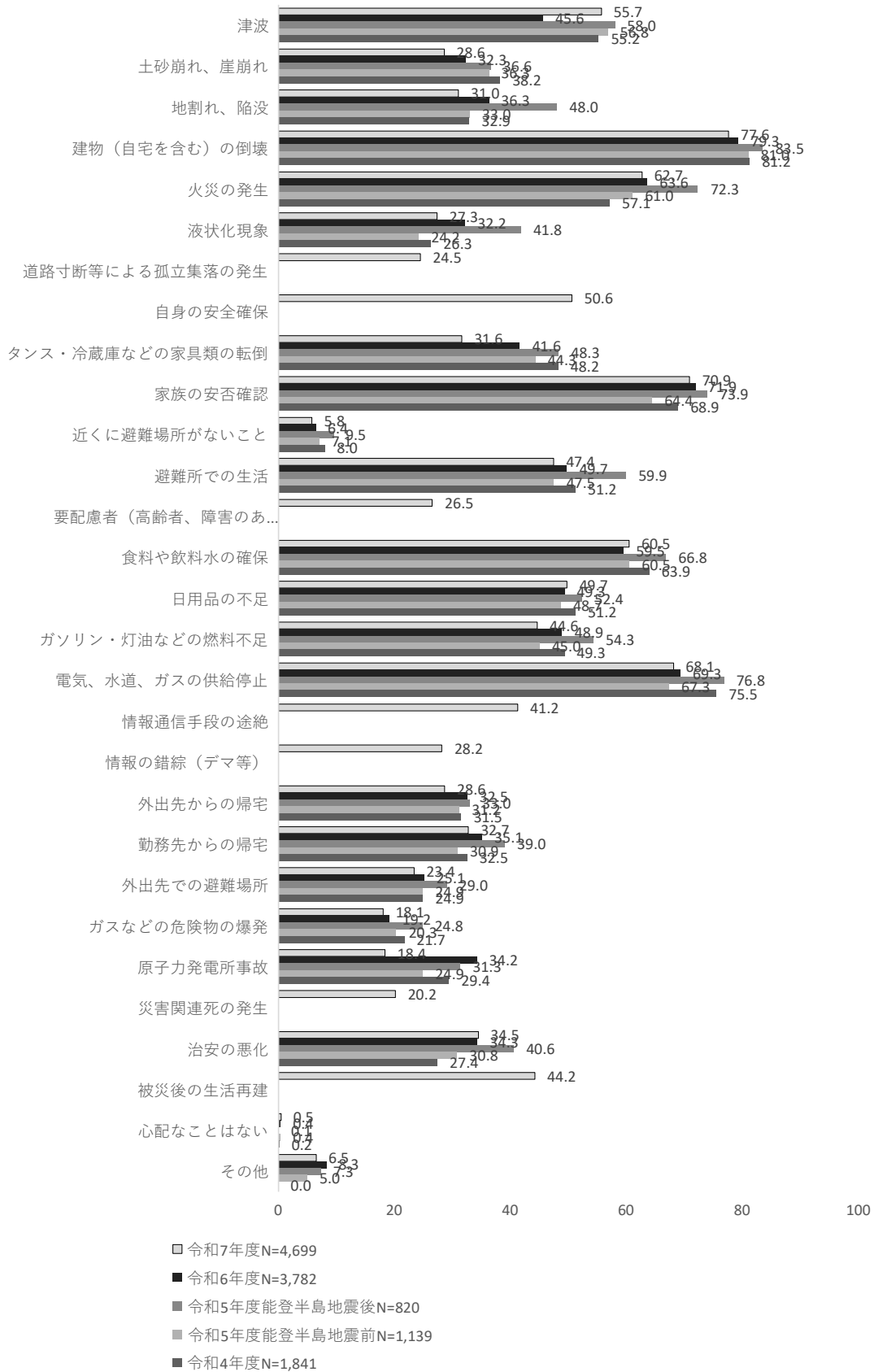
回答 N=4,699		人	%
1	非常に関心がある	3,383	72.0
2	多少関心がある	1,236	26.3
3	あまり関心はない	70	1.5
4	全く関心がない	10	0.2



問3 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。（複数回答可）

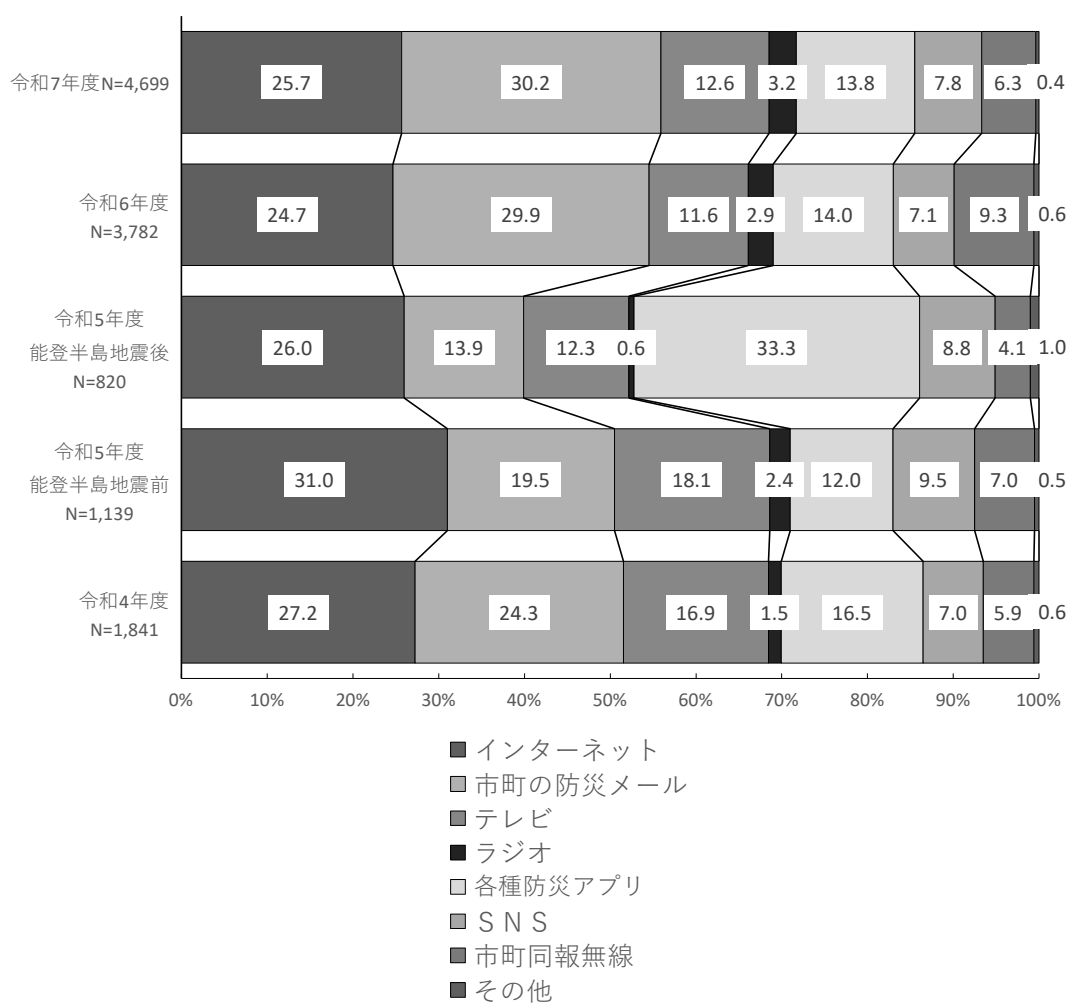
回答 N=4,699	人	% ※
1 津波	2,616	55.7
2 土砂崩れ、崖崩れ	1,343	28.6
3 地割れ、陥没	1,457	31.0
4 建物（自宅を含む）の倒壊	3,645	77.6
5 火災の発生	2,945	62.7
6 液状化現象	1,284	27.3
7 道路寸断等による孤立集落の発生	1,149	24.5
8 自身の安全確保	2,376	50.6
9 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒	1,485	31.6
10 家族の安否確認	3,330	70.9
11 近くに避難場所がないこと	272	5.8
12 避難所での生活	2,229	47.4
13 要配慮者（高齢者、障害のある人、子ども、妊産婦、外国人等）への配慮	1,246	26.5
14 食料や飲料水の確保	2,841	60.5
15 日用品の不足	2,336	49.7
16 ガソリン・灯油などの燃料不足	2,097	44.6
17 電気、水道、ガスの供給停止	3,200	68.1
18 情報通信手段の途絶	1,938	41.2
19 情報の錯綜（デマ等）	1,324	28.2
20 外出先からの帰宅	1,346	28.6
21 勤務先からの帰宅	1,537	32.7
22 外出先での避難場所	1,098	23.4
23 ガスなどの危険物の爆発	849	18.1
24 原子力発電所事故	863	18.4
25 災害関連死の発生	948	20.2
26 治安の悪化	1,619	34.5
27 被災後の生活再建	2,077	44.2
28 心配なことはない	22	0.5
29 その他	306	6.5

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



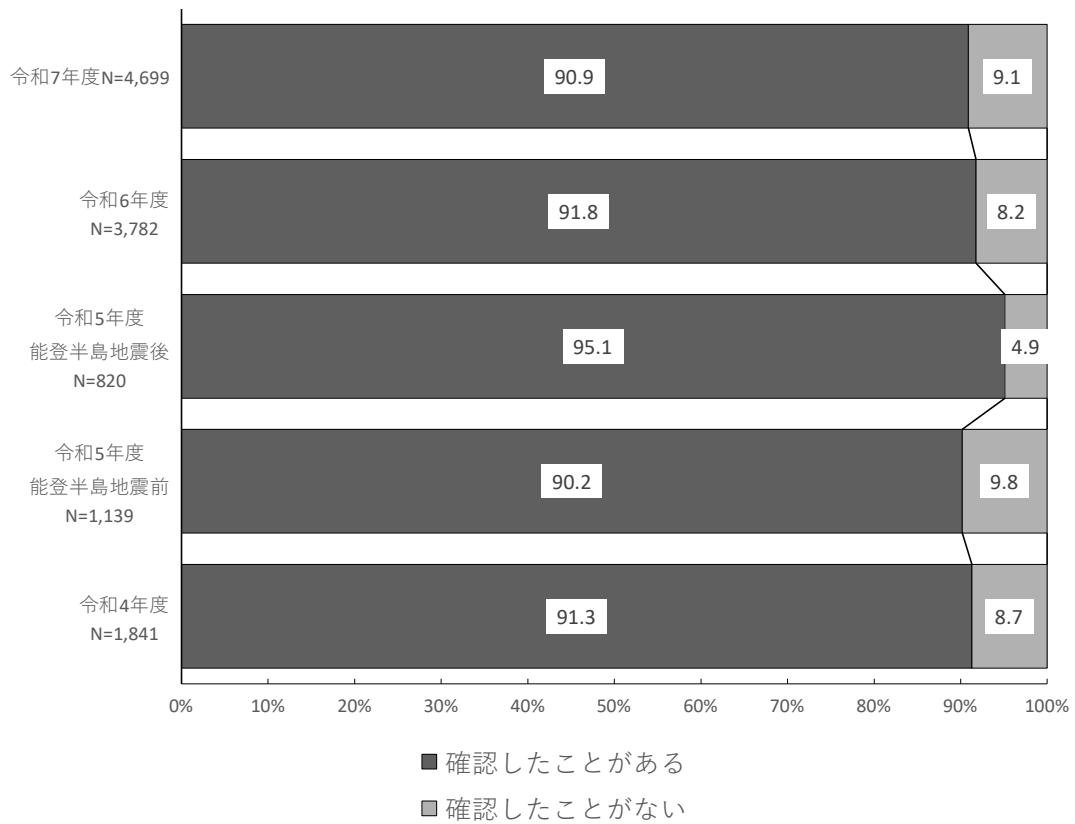
問4 避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。（回答数は1つ）

回答 N=4,699	人	%
1 インターネット	1,206	25.7
2 市町の防災メール	1,421	30.2
3 テレビ	594	12.6
4 ラジオ	149	3.2
5 各種防災アプリ	649	13.8
6 SNS（フェイスブック、X（旧Twitter）、LINE、インスタグラムなど）	366	7.8
7 市町の同報無線による放送（こちらは広報〇〇です で始まる放送）	297	6.3
8 その他	17	0.4



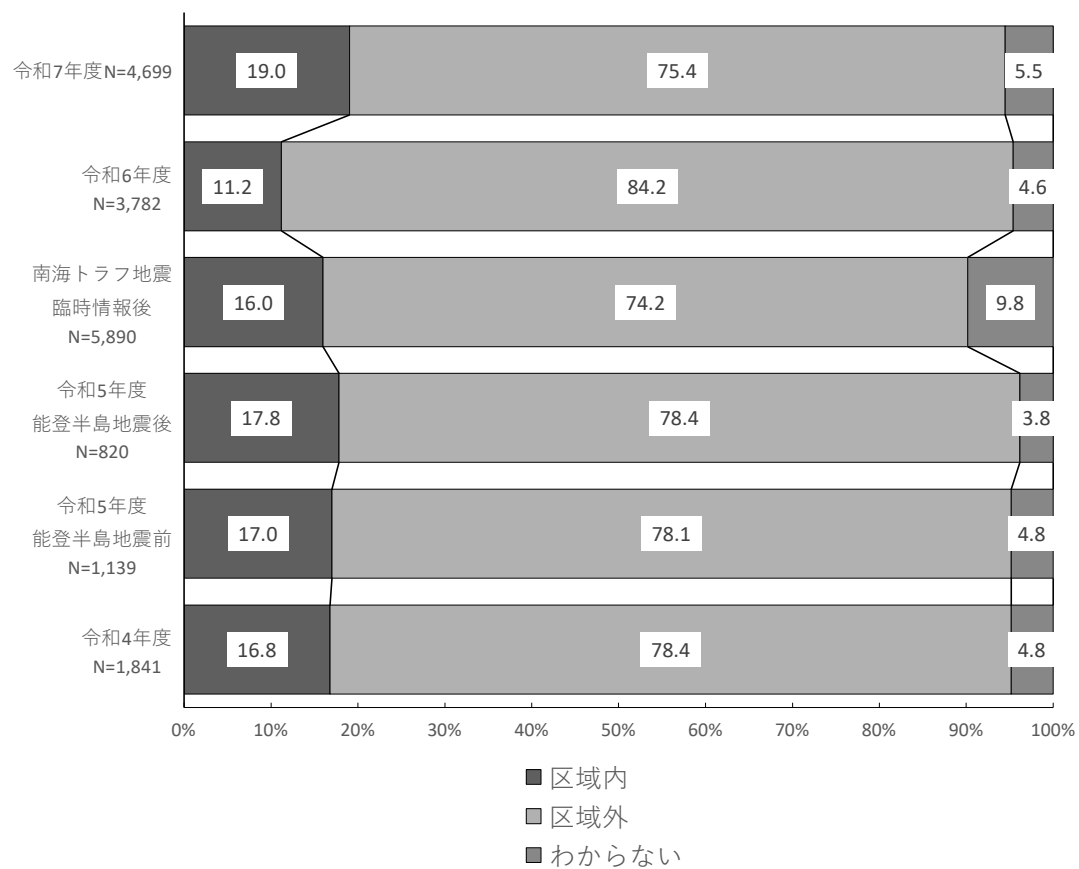
問5 自宅の周辺を防災マップやハザードマップ（災害の危険度を示した地図）などで確認したことがありますか。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1 確認したことがある		4,270	90.9
2 確認したことがない		429	9.1



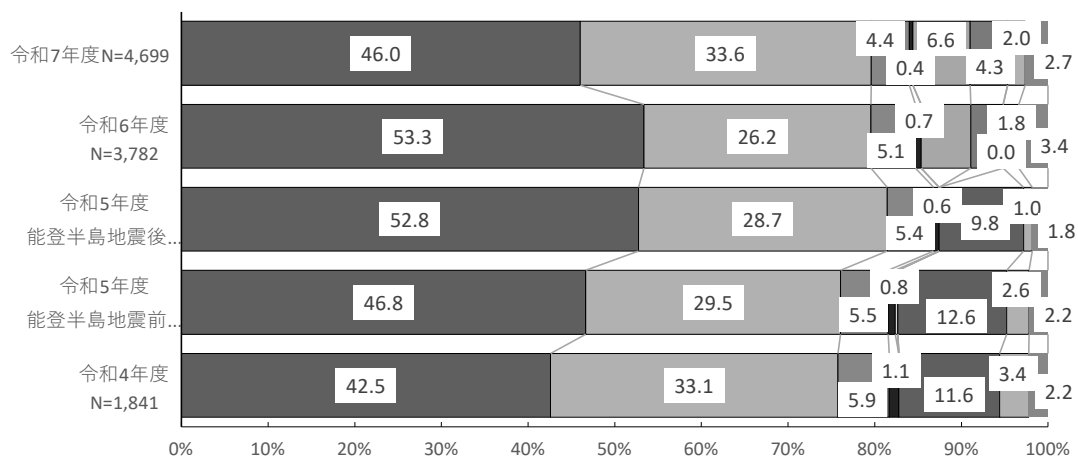
問6 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。(回答数は1つ)

回答 N=4,699		人	%
1 区域内		895	19.0
2 区域外		3,545	75.4
3 わからない		259	5.5



問7 津波に対する行動について伺います。津波浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。次のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。（回答数は1つ）

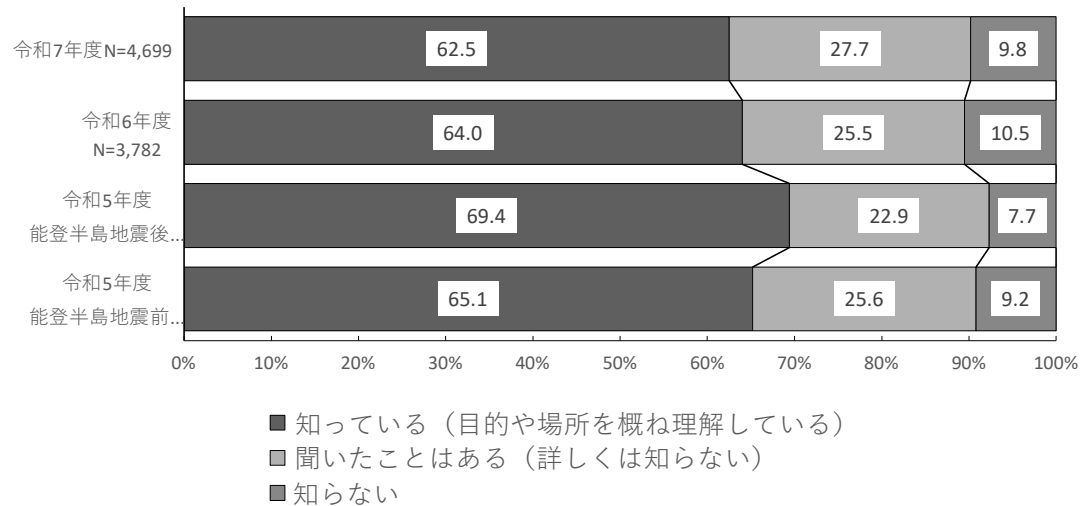
回答 N=4,699	人	%
1 揺れを感じたら、直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	2,163	46.0
2 津波警報の発表を見聞きしてから、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	1,577	33.6
3 周りの人が避難している姿を見たら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	206	4.4
4 海の水が引いたり沖合に高い波が見えたら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	21	0.4
5 津波に対して十分な耐浪性がある（と思われる）マンション等に住んでいるので、自宅にとどまる	310	6.6
6 避難が困難なため、やむを得ず自宅の高い場所へとどまる	203	4.3
7 どのように行動したらよいかわからない	94	2.0
8 その他	125	2.7



- 揺れを感じたら、直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 津波警報の発表を見聞きしてから、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 周りの人が避難している姿を見たら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 海の水が引いたり沖合に高い波が見えたら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 足下に水が来たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する ※R3,R4のみ
- 津波に対して十分な耐浪性がある（と思われる）マンション等に住んでいるので、自宅にとどまる ※R6から
- 避難が困難なため、やむを得ず自宅の高い場所へとどまる ※R6から
- 自宅の高い場所へとどまる ※R5まで

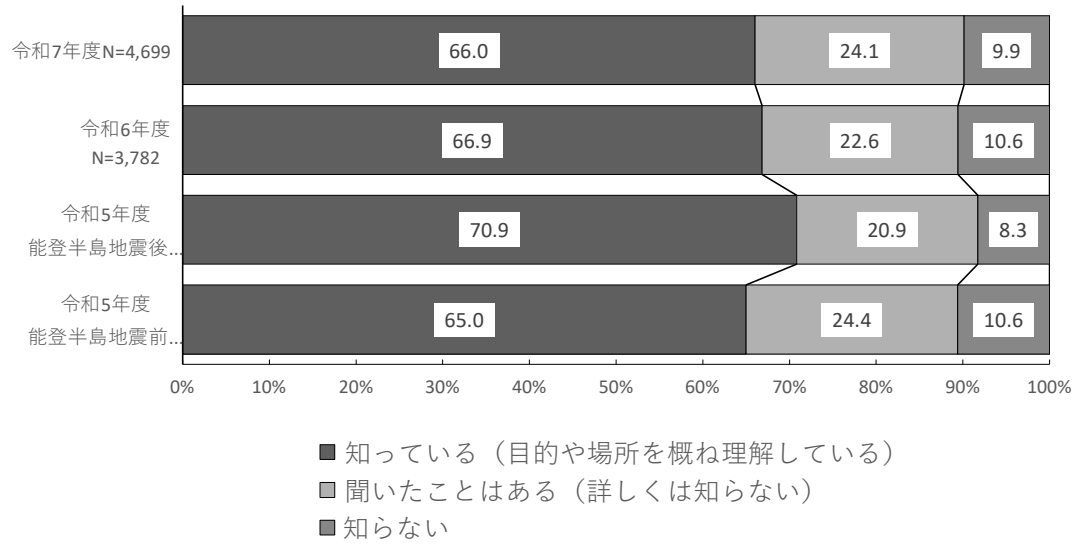
問8 災害が発生したときの避難のため、市町はあらかじめ緊急避難場所を指定しています。また、緊急避難場所には災害種別ごとに指定があります。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1	知っている（目的や場所を概ね理解している）	2,938	62.5
2	聞いたことはある（詳しくは知らない）	1,300	27.7
3	知らない	461	9.8



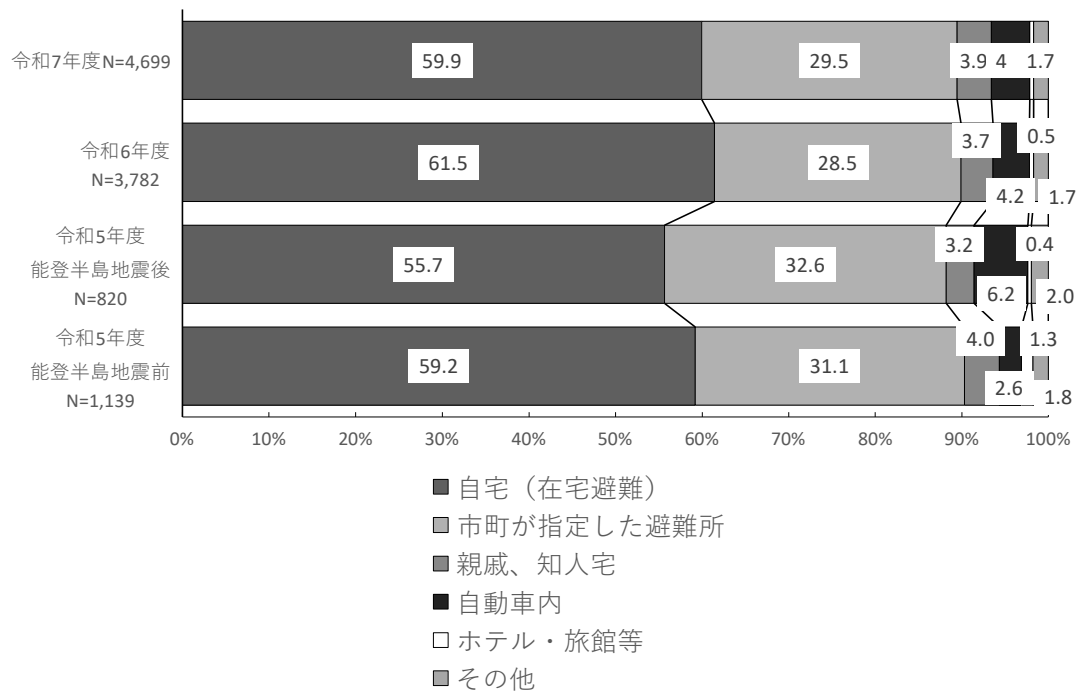
問9 市町は避難をしてきた人が一定期間滞在（生活）する施設をあらかじめ避難所として指定しています。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1	知っている（目的や場所を概ね理解している）	3,102	66.0
2	聞いたことはある（詳しくは知らない）	1,133	24.1
3	知らない	464	9.9



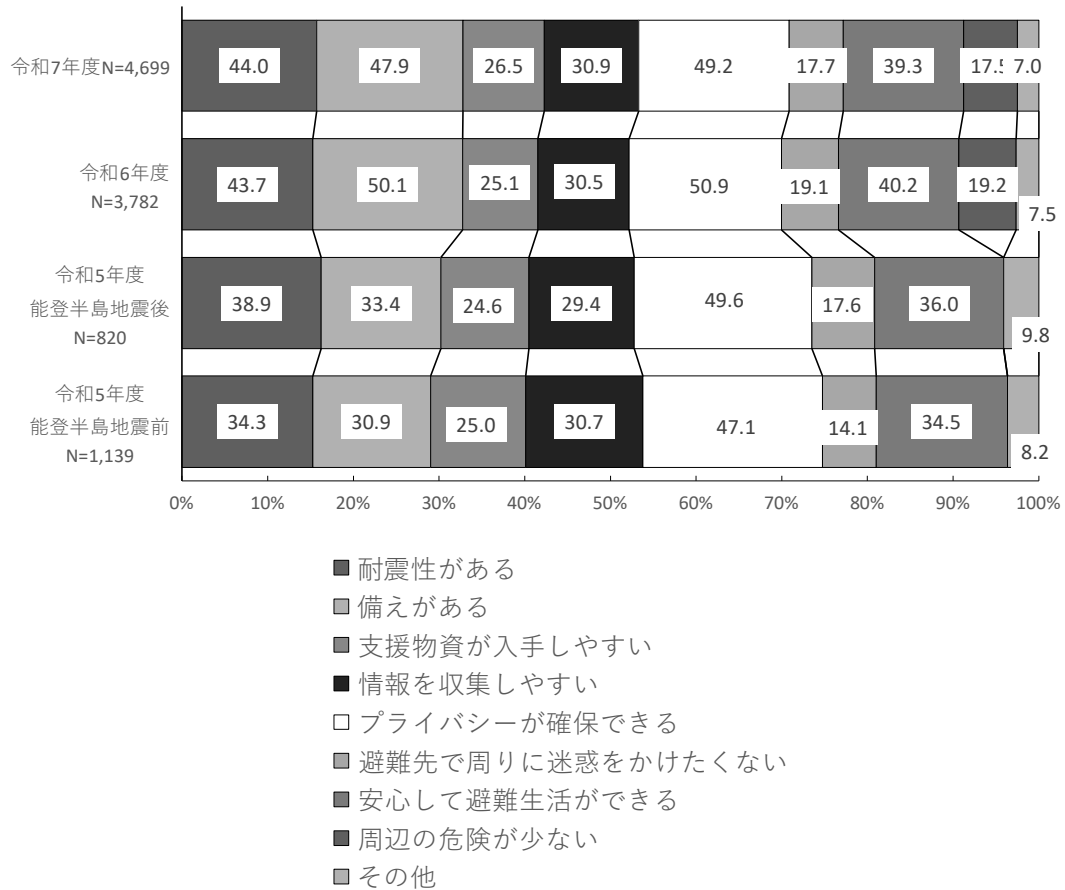
問10 災害発生後、避難先として考えている場所をお答えください。(回答数は1つ)

回答 N=4,699		人	%
1	自宅（在宅避難）	2,817	59.9
2	市町が指定した避難所	1,386	29.5
3	親戚、知人宅	185	3.9
4	自動車内	208	4.4
5	ホテル・旅館等	23	0.5
6	その他	80	1.7



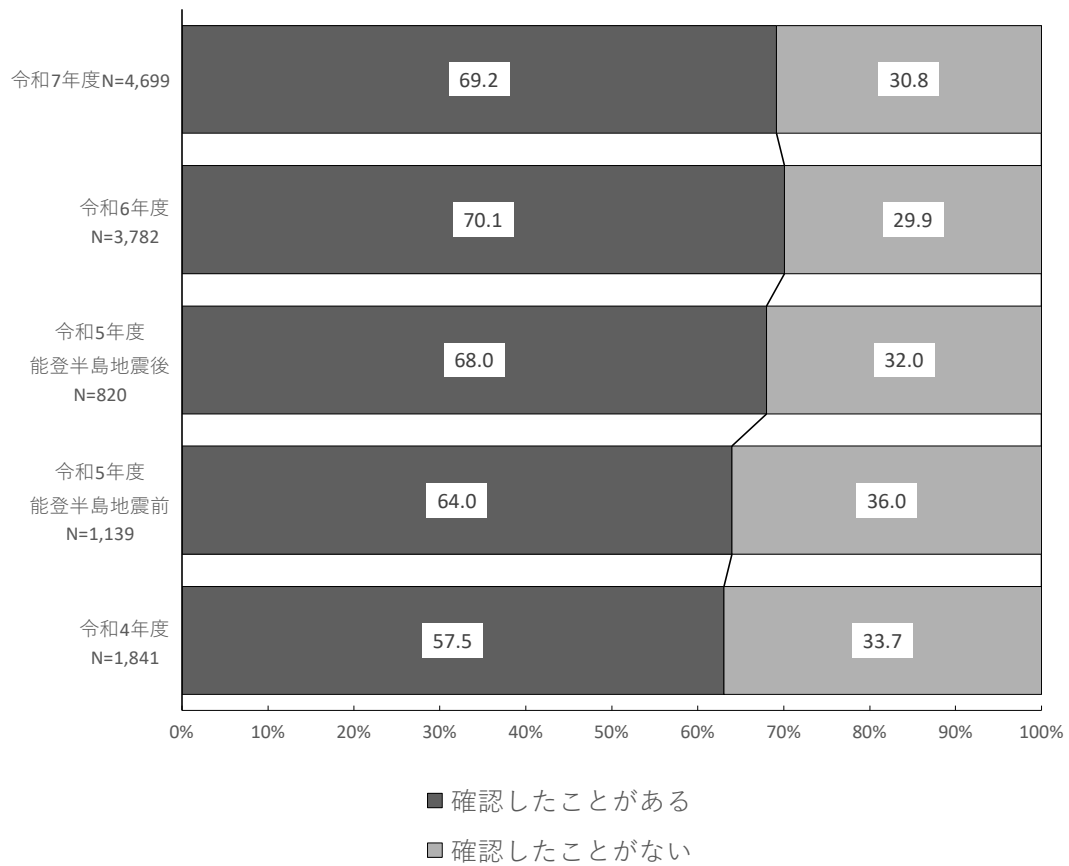
問10-2 問10の避難先を選択した理由は何ですか。(複数回答可)

回答 N=4,699		人	%
1	耐震性がある	2,069	44.0
2	備えがある	2,252	47.9
3	支援物資が入手しやすい	1,246	26.5
4	情報を収集しやすい	1,450	30.9
5	プライバシーが確保できる	2,310	49.2
6	避難先で周りに迷惑をかけたくない	832	17.7
7	安心して避難生活ができる	1,848	39.3
8	周辺の危険が少ない	824	17.5
9	その他	331	7.0



問11 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。（回答数は1つ）

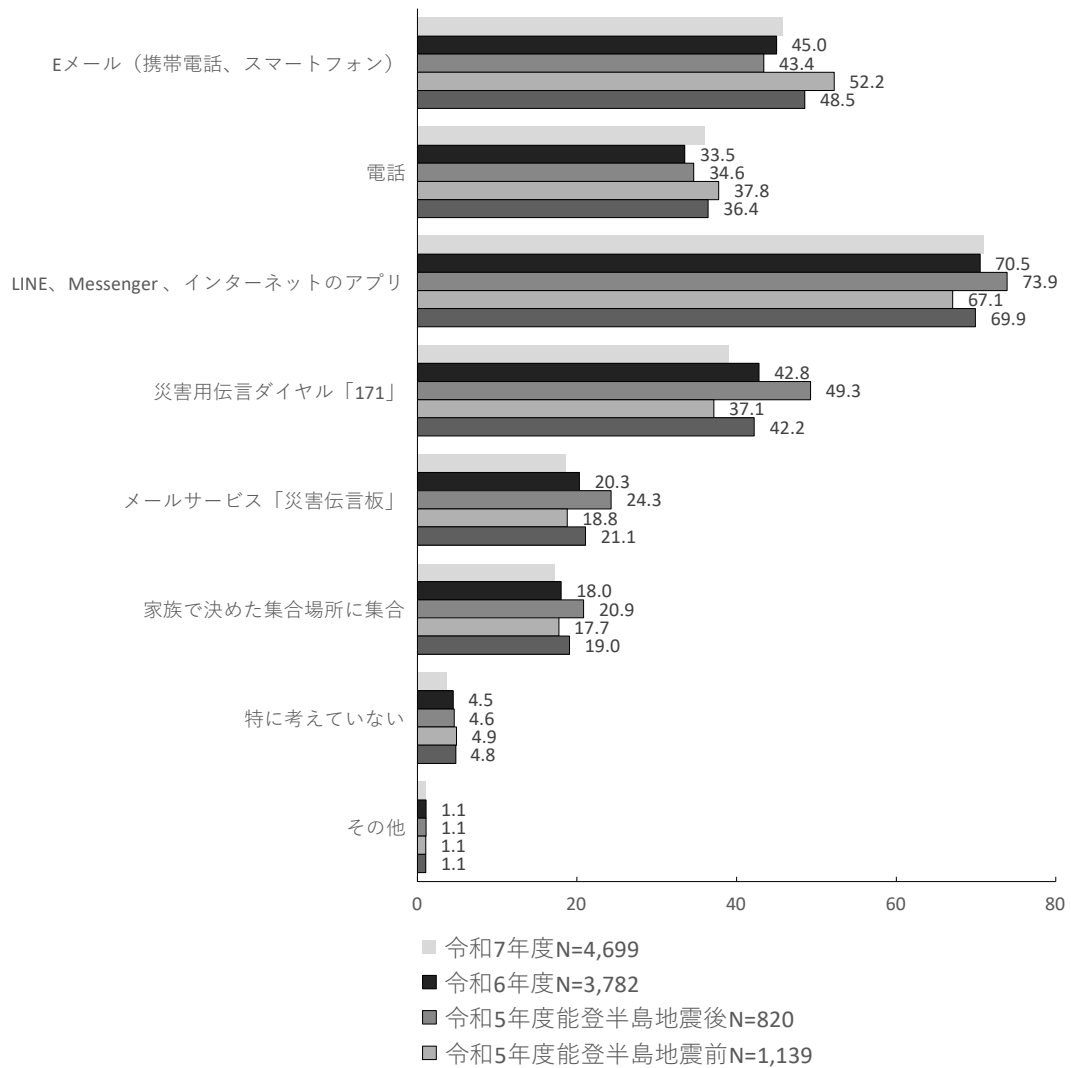
回答 N=4,699		人	%
1 知っている		3,250	69.2
2 知らなかった		1,449	30.8



問12 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。（複数回答可）

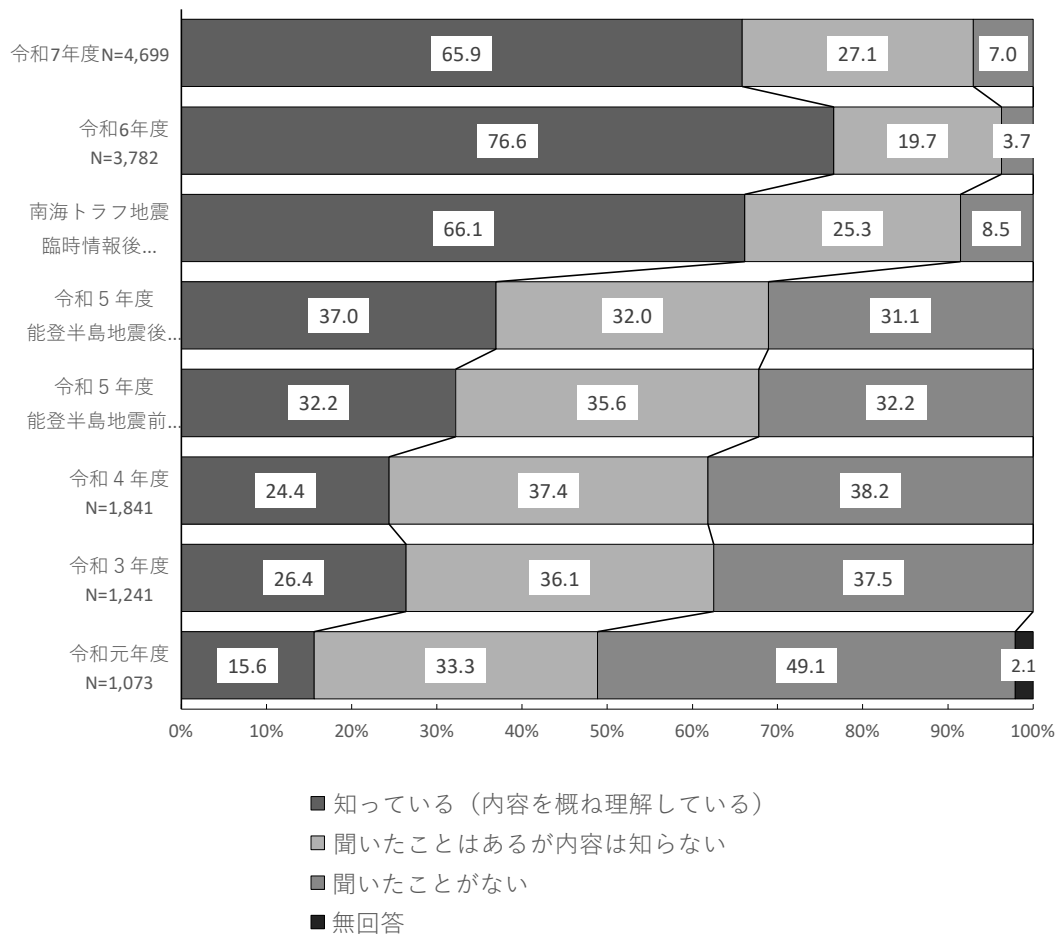
回答 N=4,699	人	% ※
1 Eメール（携帯電話、スマートフォン）	2,152	45.8
2 電話	1,690	36.0
3 LINE、Messenger、インターネットのアプリ	3,337	71.0
4 災害用伝言ダイヤル「171」（音声による伝言板）	1,835	39.1
5 メールサービス「災害伝言板」（携帯電話、スマートフォン）	876	18.6
6 家族で決めた場所に集合	810	17.2
7 特に考えていない	173	3.7
8 その他	52	1.1

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



問13 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。令和6年8月8日（木）には、初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。（回答数は1つ）

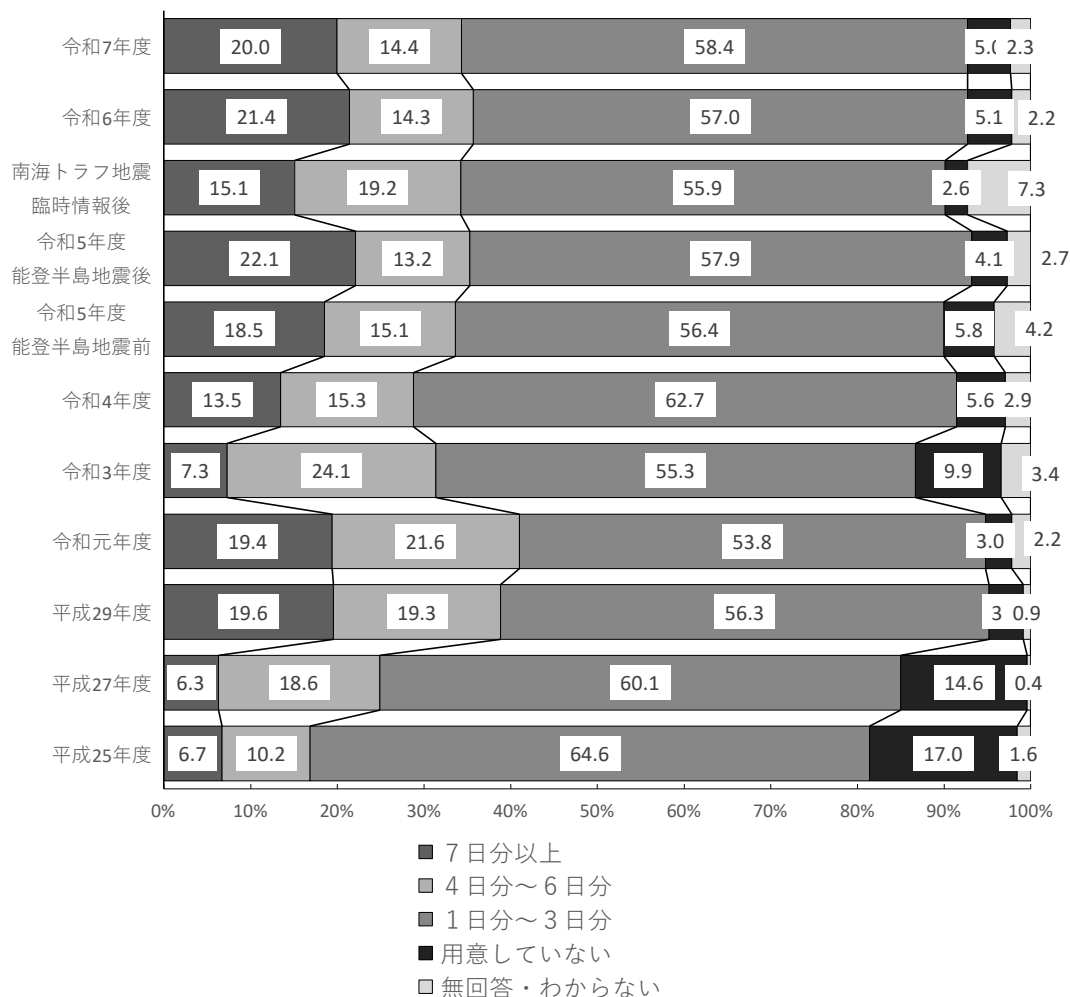
回答 N=4,699	人	%
1 知っている（内容を概ね理解している）	3,095	65.9
2 聞いたことはあるが、内容は知らない	1,275	27.1
3 聞いたことがない	329	7.0



問14 南海トラフ巨大地震のような大規模災害時には、公的な支援物資がすぐに届かず、また、スーパー・コンビニなどの食料品や日用品がすぐ品切れになることも予想されます。このため、各家庭において水や食料を備蓄することが重要です。日常的に利用する保存・調理が容易な食品（缶詰、レトルト食品、インスタントラーメン、果物等）、食べ慣れたもの、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3食として計算してください。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1	なし	234	5.0
2	1日分	403	8.6
3	2日分	744	15.8
4	3日分	1,595	33.9
5	4日分	140	3.0
6	5日分	471	10.0
7	6日分	64	1.4
8	7日分以上	939	20.0
9	わからない	109	2.3



問14-2 問14で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

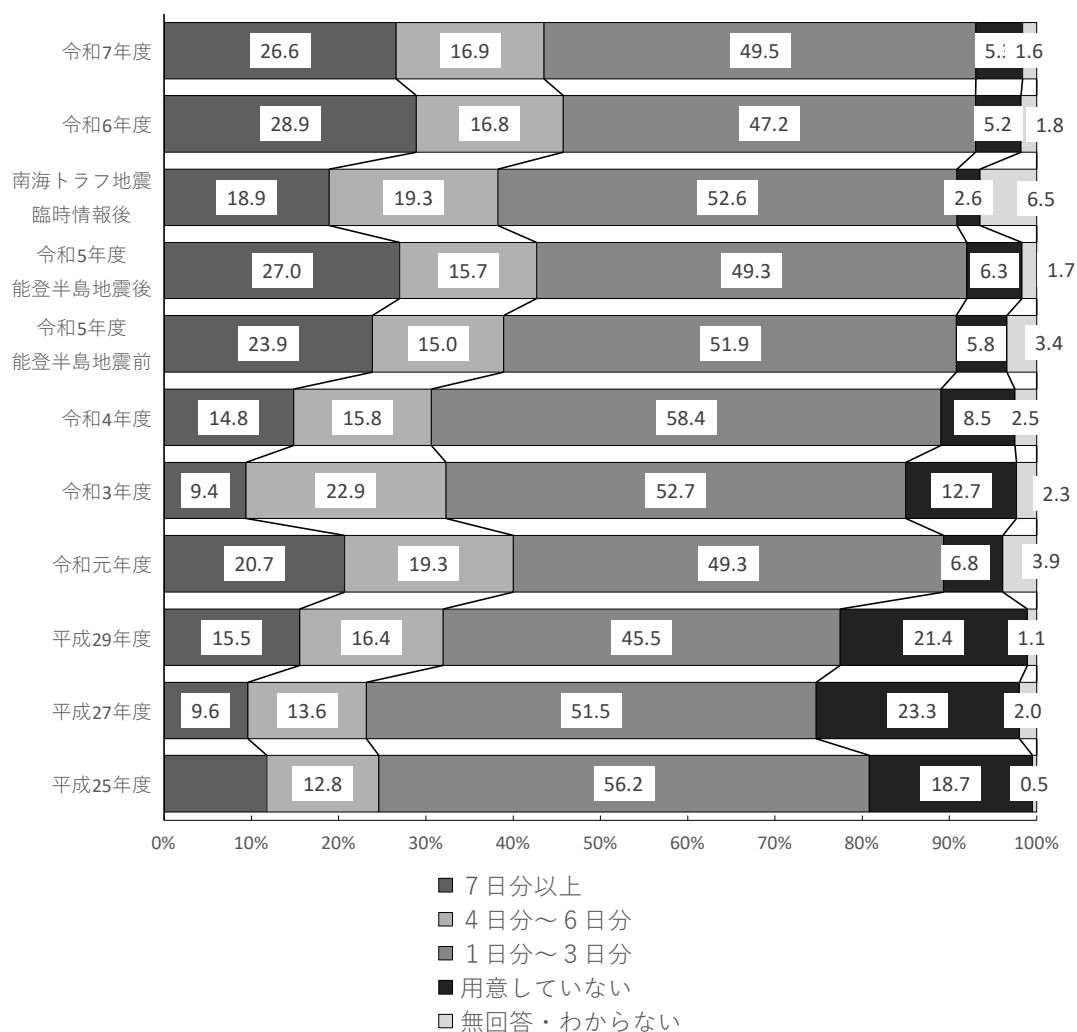
あなたのお宅で7日以上の食料を備蓄していないのはどのような理由からですか。(複数回答可)

回答 N=3,651	人	%※
1 手間がかかる	938	25.7
2 費用がかかる	1,581	43.3
3 何を準備するとよいかわからない	583	16.0
4 保管する場所がない	2,207	60.4
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	304	8.3
6 南海トラフ地震が起こると思わない	34	0.9
7 7日分以上が必要とは思わない	336	9.2
8 その他	239	6.5

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

問15 飲料水は、日常的に飲み慣れているもの（ミネラルウォーター、お茶、缶ジュース・ペットボトル飲料、ウォーターサーバーの水）や、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルとして計算してください。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1	なし	251	5.3
2	1日分	423	9.0
3	2日分	637	13.6
4	3日分	1,266	26.9
5	4日分	278	5.9
6	5日分	401	8.5
7	6日分	117	2.5
8	7日分以上	1,250	26.6
9	わからない	76	1.6



問15-2 問15で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日以上飲料水を備蓄していないのはどのような理由からですか。(複数回答可)

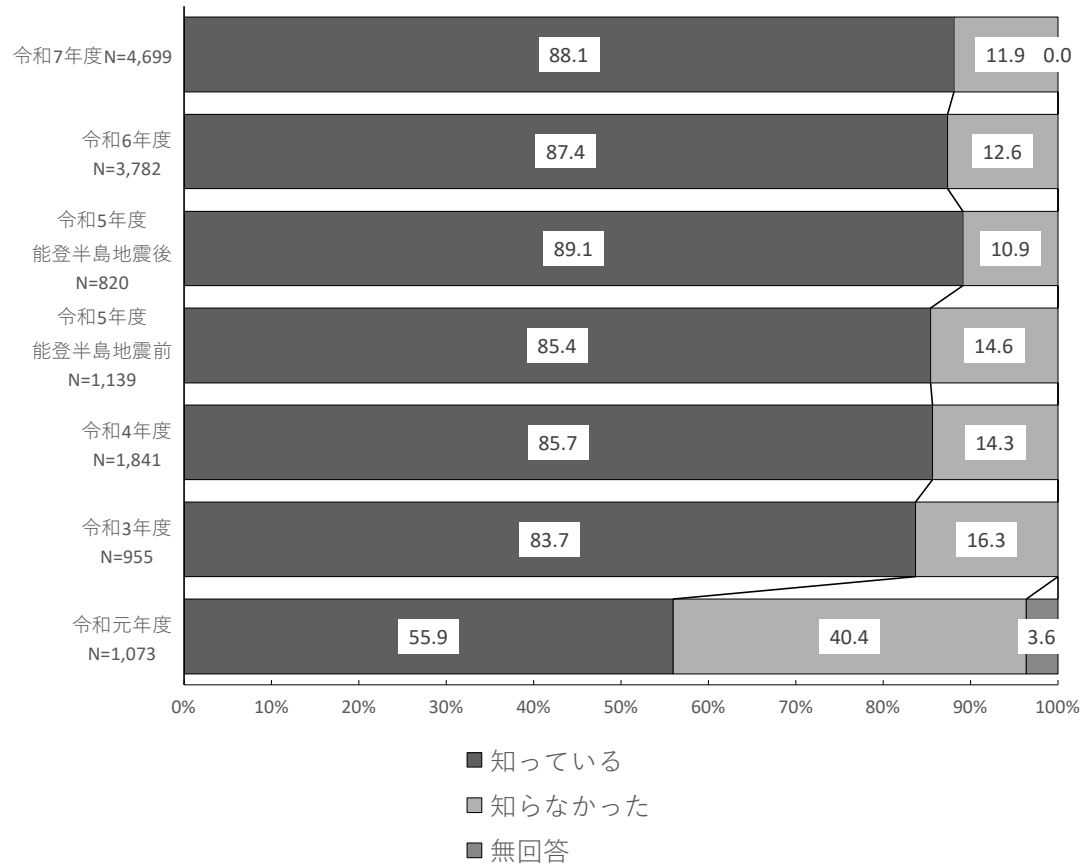
回答 N=3,373	人	%※
1 手間がかかる	855	25.3
2 費用がかかる	1,185	35.1
3 何を準備するとよいかわからない	169	5.0
4 保管する場所がない	2,324	68.9
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	289	8.6
6 南海トラフ地震が起こると思わない	32	0.9
7 7日以上が必要とは思わない	251	7.4
8 その他	199	5.9

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

問16 水や食料を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていますか。

(回答数は1つ)

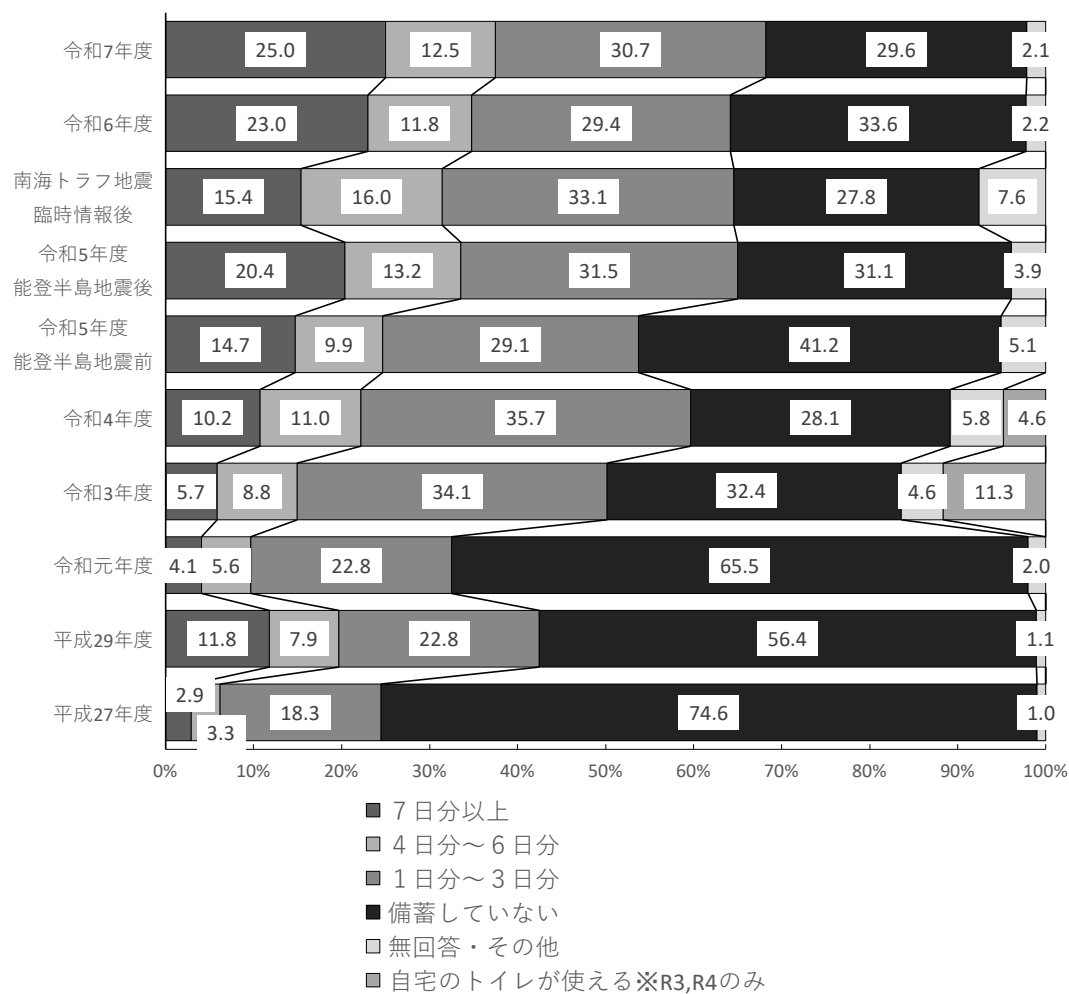
回答 N=4,699		人	%
1 知っている		4,139	88.1
2 知らなかった		560	11.9



問17 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなるおそれがあります。

あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1	なし	1,392	29.6
2	1～3日分	1,444	30.7
3	4～6日分	588	12.5
4	7日分以上	1,174	25.0
5	わからない	101	2.1



問17-2 問17で選択肢1から3を選択された方にお伺いします。

あなたのお家で7日分以上の携帯トイレ・簡易トイレを用意 備蓄 していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

回答 N=3,424	人	%※
1 手間がかかる	787	23.0
2 費用がかかる	1,603	46.8
3 何を準備するとよいかわからない	503	14.7
4 保管する場所がない	1,262	36.9
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	251	7.3
6 自宅のトイレが使えると思う	340	9.9
7 南海トラフ地震が起こると思わない	31	0.9
8 7日分以上が必要とは思わない	201	5.9
9 その他	314	9.2

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

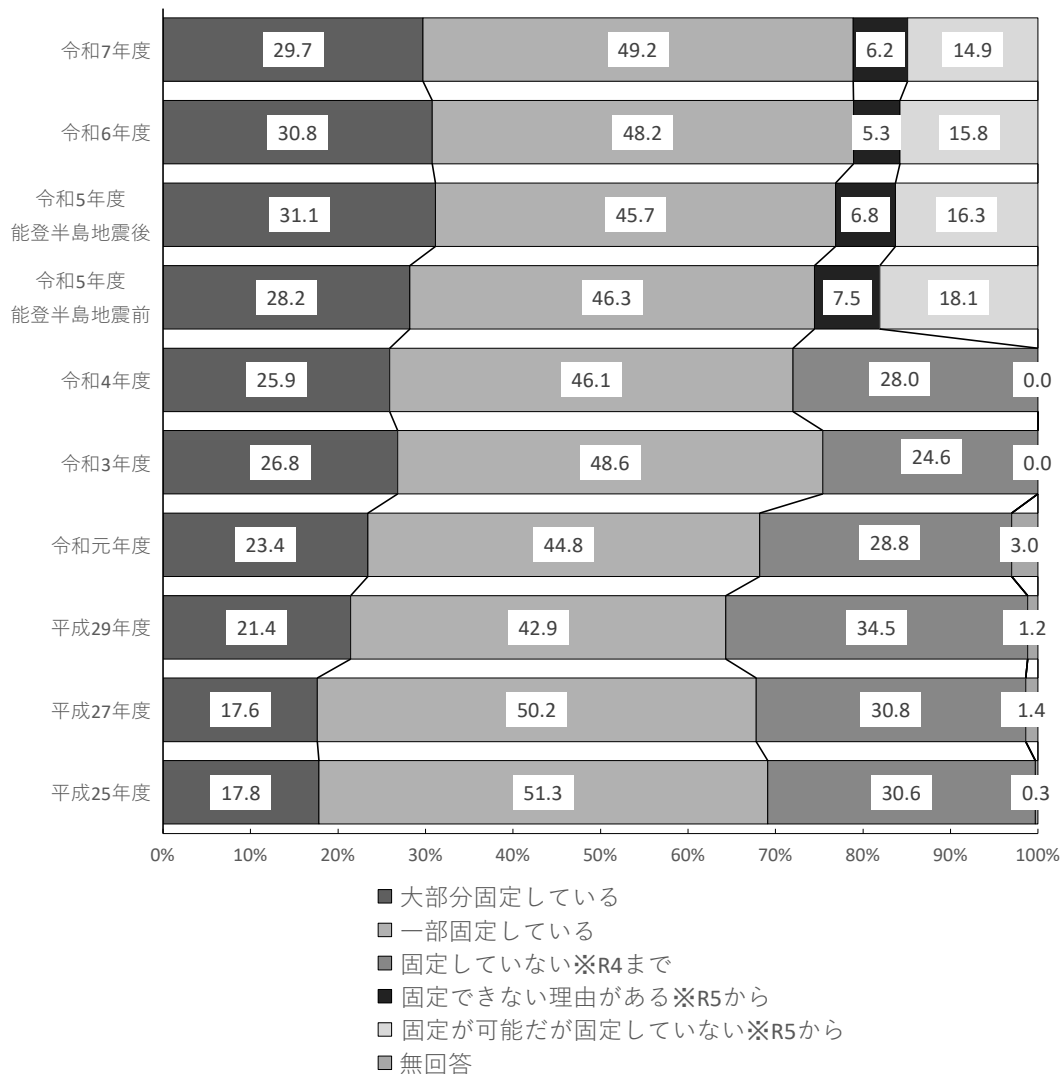
問18 県では、木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI-0」の取組を進めています。住まいは耐震性がありますか。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1 耐震性がある		3,274	69.7
2 耐震性がない		498	10.6
3 わからない		927	19.7

問19 地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。1995年の阪神・淡路大震災では、死者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです（死者数、負傷者数は平成17年12月22現在のものです（消防庁調べ））。

あなたのお宅では、地震に備えて家具類の固定をしていますか。（回答数は1つ）

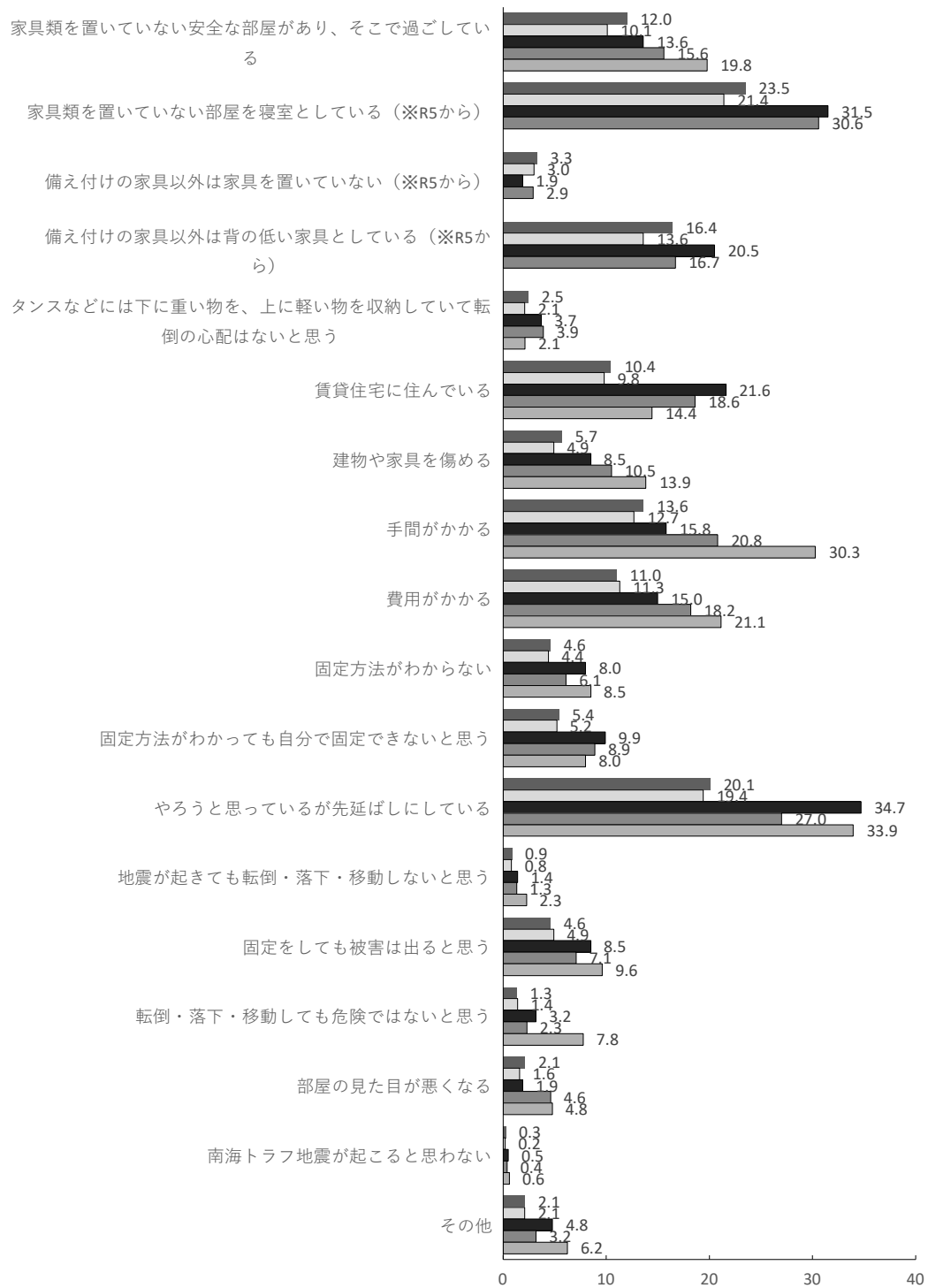
回答 N=4,699		人	%
1 大部分固定している		1,395	29.7
2 一部固定している		2,311	49.2
3 固定できない理由がある		293	6.2
4 固定が可能だが固定していない		700	14.9



問19-2 問19で選択肢2から4を選択された方に伺います。固定していない家具があるのはどのような理由からですか。（複数回答可）

回答 N=3,304	人	% ※
1 家具類を置いていない安全な部屋があり、そこで過ごしている	565	17.1
2 家具類を置いていない部屋を寝室としている	1,103	33.4
3 備え付けの家具以外は家具を置いていない	156	4.7
4 備え付けの家具以外は背の低い家具としている	772	23.4
5 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思う	116	3.5
6 賃貸住宅に住んでいる	491	14.9
7 建物や家具を傷める	269	8.1
8 手間がかかる	640	19.4
9 費用がかかる	516	15.6
10 固定方法がわからない	216	6.5
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思う	254	7.7
12 やらうと思っているが先延ばしにしている	943	28.5
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思う	41	1.2
14 固定をしても被害は出ると思う	216	6.5
15 転倒・落下・移動しても危険ではないと思う	62	1.9
16 部屋の見た目が悪くなる	100	3.0
17 南海トラフ地震が起こると思わない	13	0.4
18 その他	98	3.0

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



- 令和7年度 N=4,699
- 令和6年度 N=3,782
- 令和5年度能登半島地震後 N=820
- 令和5年度能登半島地震前 N=1,139
- 令和4年度 N=1,841

問20 以下のA～Dの各部屋の家具・家電の設置状況や地震対策について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

A 普段過ごす部屋（リビング・居間や自室など、1日のうちで最も長く過ごす部屋）

A ①背の高いまたは重たい家具・家電（例：タンス、本棚、テレビ、デスクトップパソコン、食器棚、冷蔵庫、電子レンジなど）について

回答 N=4,699	人	% ※
1 この空間には置いていない	1,038	22.1
2 壁や床と一体化している（造作家具）	611	13.0
3 壁にL字金具でネジ止めしている	539	11.5
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	510	10.9
5 家具同士を上下に重ねて金具で連結している	160	3.4
6 天井との間につっぱり棒を付けている	866	18.4
7 下に粘着マットを敷いている	885	18.8
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	406	8.6
9 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	897	19.1
10 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	989	21.0
11 1～10のどの対策にも該当しない家具・家電がある	480	10.2
12 その他	72	1.5

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

②高い位置の収納場所（例：吊戸棚、飾り棚、タンスの上など）について

回答 N=4,699	人	% ※
1 この空間に高い位置の収納場所はない	1,626	34.6
2 何も置いていない	530	11.3
3 吊戸棚の戸には、耐震ラッチやドアロックを付けている	704	15.0
4 飾り棚は金具で壁に固定している	256	5.4
5 置いてある物を棚や壁に固定している	230	4.9
6 置いてある物が地震で落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	782	16.6
7 置いてある物が地震で落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	832	17.7
8 地震で落下して人に当たっても危なくないものだけが置いてある	525	11.2
9 1～8のどの対策にも該当しない収納場所がある	321	6.8
10 その他	56	1.2

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

B 寝る部屋 (→「A 普段過ごす部屋」と重複する場合は、回答不要ですので、「C 食事をする部屋」に進んでください)

①背の高いまたは重たい家具・家電 (例：タンス、本棚、ドレッサー、テレビ、デスクトップパソコンなど) について

回答 N=4,233	人	% ※
1 この空間には置いていない	2,050	48.4
2 壁や床と一体化している (造作家具)	328	7.7
3 壁にL字金具でネジ止めしている	270	6.4
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	175	4.1
5 家具同士を上下に重ねて金具で連結している	58	1.4
6 天井との間につっぱり棒を付けている	378	8.9
7 下に粘着マットを敷いている	259	6.1
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	195	4.6
9 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	588	13.9
10 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	620	14.6
11 1~10のどの対策にも該当しない家具・家電がある	303	7.2
12 その他	53	1.3

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

②高い位置の収納場所 (例：吊戸棚、飾り棚、タンスの上など) について

回答 N=4,221	人	% ※
1 この空間に高い位置の収納場所はない	2,109	50.0
2 何も置いていない	549	13.0
3 吊戸棚の戸には、耐震ラッチやドアロックを付けている	257	6.1
4 飾り棚は金具で壁に固定している	142	3.4
5 置いてある物を棚や壁に固定している	127	3.0
6 置いてある物が地震で落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	462	10.9
7 置いてある物が地震で落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	550	13.0
8 地震で落下して人に当たっても危なくないものだけが置いてある	418	9.9
9 1~8のどの対策にも該当しない収納場所がある	254	6.0
10 その他	41	1.0

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

C 食事をする部屋（→「A 普段過ごす部屋」「B 寝る部屋」と重複する場合は、回答不要ですので、「D キッチン」に進んでください）

①背の高いまたは重たい家具・家電（例：食器棚、テレビ、冷蔵庫、電子レンジなど）について

回答 N=3,418	人	% ※
1 この空間には置いていない	1,002	29.3
2 壁や床と一体化している（造作家具）	458	13.4
3 壁にL字金具でネジ止めしている	330	9.7
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	243	7.1
5 家具同士を上下に重ねて金具で連結している	60	1.8
6 天井との間につっぱり棒を付けている	430	12.6
7 下に粘着マットを敷いている	313	9.2
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	157	4.6
9 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	494	14.5
10 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	531	15.5
11 1～10のどの対策にも該当しない家具・家電がある	365	10.7
12 その他	63	1.8

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

②高い位置の収納場所（例：吊戸棚、飾り棚、タンスの上など）について

回答 N=3,445	人	% ※
1 この空間に高い位置の収納場所はない	1,346	39.1
2 何も置いていない	384	11.1
3 吊戸棚の戸には、耐震ラッチやドアロックを付けている	394	11.4
4 飾り棚は金具で壁に固定している	167	4.8
5 置いてある物を棚や壁に固定している	154	4.5
6 置いてある物が地震で落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	384	11.1
7 置いてある物が地震で落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	481	14.0
8 地震で落下して人に当たっても危なくないものだけが置いてある	360	10.4
9 1～8のどの対策にも該当しない収納場所がある	299	8.7
10 その他	37	1.1

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

D キッチン（→「A 普段過ごす部屋」「B 寝る部屋」「C 食事をする部屋」と重複する場合は、回答不要ですので、問21に進んでください）

①背の高いまたは重たい家具・家電（例：食器棚、冷蔵庫、電子レンジなど）について

回答 N=3,646	人	% ※
1 この空間には置いていない	509	14.0
2 壁や床と一体化している（造作家具）	815	22.4
3 壁にL字金具でネジ止めしている	281	7.7
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	224	6.1
5 家具同士を上下に重ねて金具で連結している	64	1.8
6 天井との間につっぱり棒を付けている	490	13.4
7 下に粘着マットを敷いている	369	10.1
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	185	5.1
9 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	606	16.6
10 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	661	18.1
11 1～10のどの対策にも該当しない家具・家電がある	567	15.6
12 その他	72	2.0

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

②高い位置の収納場所（例：吊戸棚、飾り棚、タンスの上など）について

回答 N=3,636	人	% ※
1 この空間に高い位置の収納場所はない	814	22.4
2 何も置いていない	350	9.6
3 吊戸棚の戸には、耐震ラッチやドアロックを付けている	777	21.4
4 飾り棚は金具で壁に固定している	215	5.9
5 置いてある物を棚や壁に固定している	160	4.4
6 置いてある物が地震で落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	487	13.4
7 置いてある物が地震で落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	639	17.6
8 地震で落下して人に当たっても危なくないものだけが置いてある	449	12.3
9 1～8のどの対策にも該当しない収納場所がある	434	11.9
10 その他	57	1.6

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

問21 以下のA～Gの各家具・家電について、行っている地震対策としてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

A タンス

回答 N=4,699	人	% ※
1 家に置いていない	1,067	22.7
2 壁や床と一体化している（造作家具）	526	11.2
3 壁にL字金具でネジ止めしている	509	10.8
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	264	5.6
5 タンス同士を上下に重ねて金具で固定している	95	2.0
6 天井との間につっぱり棒を付けている	722	15.4
7 下に粘着マットを敷いている	345	7.3
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	410	8.7
9 重いものは下の方の段に収納している	386	8.2
10 戸や引き出しには、耐震ラッチやドアロックを付けている	118	2.5
11 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	936	19.9
12 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	813	17.3
13 1～12のどの対策にも当てはまらない	455	9.7
14 その他	92	2.0

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

B 本棚

回答 N=4,699	人	% ※
1 家に置いていない	1,378	29.3
2 壁や床と一体化している（造作家具）	572	12.2
3 壁にL字金具でネジ止めしている	388	8.3
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	135	2.9
5 本棚同士の上下を金具で連結している	94	2.0
6 天井との間につっぱり棒を付けている	546	11.6
7 下に粘着マットを敷いている	174	3.7
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾斜をかけている	233	5.0
9 重い本は下の方の段に収納している	486	10.3
10 ベルトや柵を使って本の飛び出しを防止している	42	0.9
11 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	819	17.4
12 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	709	15.1
13 1～12のどの対策にも当てはまらない	393	8.4
14 その他	62	1.3

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

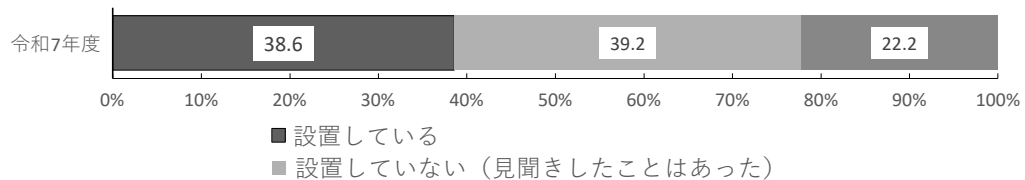
C 食器棚

回答 N=4,699		人	% ※
1	家に置いていない	438	9.3
2	壁や床と一体化している（造作家具）	1,730	36.8
3	壁にL字金具でネジ止めしている	403	8.6
4	ベルトやチェーンで壁に固定している	189	4.0
5	家具同士を金具で連結している	87	1.9
6	天井との間につっぱり棒を付けている	570	12.1
7	下に粘着マットを敷いている	157	3.3
8	下にストッパーをはさんで壁側に傾斜をかけている	204	4.3
9	重い食器類は下の方の段に収納している	369	7.9
10	戸や引き出しには、耐震ラッチやドアロックを付けている	472	10.0
11	地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	552	11.7
12	地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	561	11.9
13	1～12のどの対策にも当てはまらない	412	8.8
14	その他	49	1.0

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

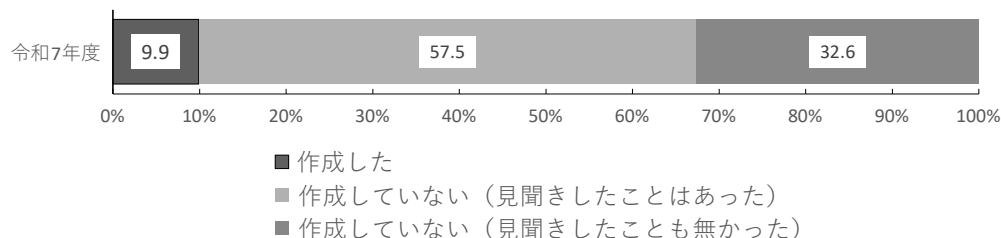
問22 近年の大規模地震においては、電気に起因する火災が多く発生しており、地震時の電気火災リスクを低減するため、本県では感震ブレーカーの普及を推進しています。あなたのお宅に感震ブレーカーを設置していますか。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1	設置している	1,813	38.6
2	設置していない（見聞きしたことはあった）	1,843	39.2
3	設置していない（見聞きしたことも無かった）	1,043	22.2



問23 大規模な地震や大雨の際に、迅速に、正しい避難ができるよう、事前に「いつ」「どこ」に避難するのかを一人ひとりが決めておく「わたしの避難計画」の作成を呼びかけています。あなたは、「わたしの避難計画」を作成しましたか。（回答数は1つ）

回答 N=4,699		人	%
1 作成した		463	9.9
2 作成していない（見聞きしたことはあった）		2,705	57.5
3 作成していない（見聞きしたことも無かった）		1,531	32.6



問23-2 問23で選択肢1を選択された方にお伺いします。作成したきっかけは何ですか。（回答数は1つ）

回答 N=457（※未回答6人除く）		人	%
1 「わたしの避難計画」（紙）が家に届いたから		165	36.1
2 地域防災訓練で作成したから		83	18.2
3 県や市町の作成講座に参加したから		58	12.7
4 イベントで見聞きして、作成意欲が湧いたから		48	10.5
5 ポスター、チラシ等の呼びかけを見たから		28	6.1
6 SNSで見たから		21	4.6
7 今回のアンケートで興味を持ったから		6	1.3
8 その他		48	10.5

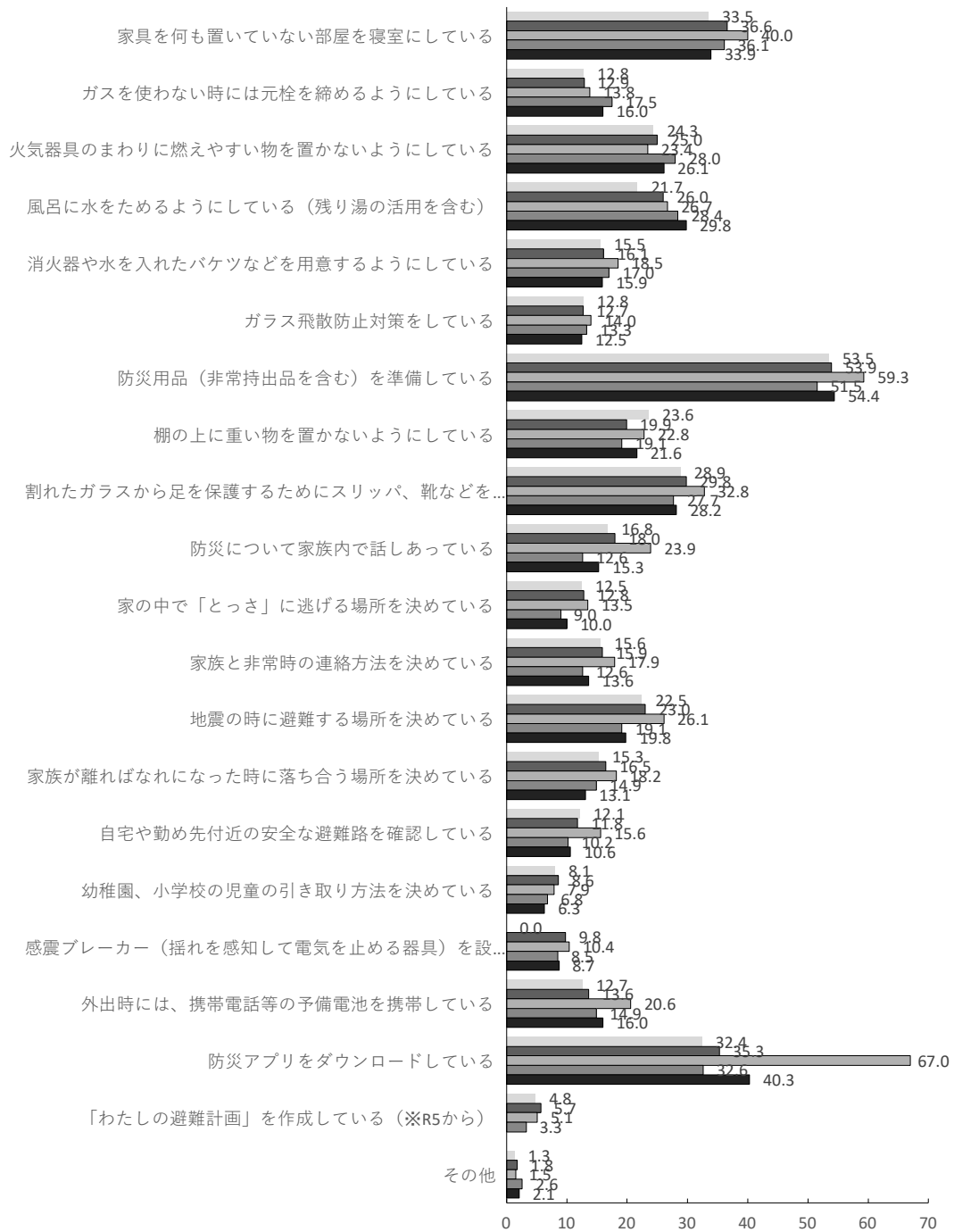
問23-3 問23で選択肢2を選択された方にお伺いします。作成していない理由を教えてください。（回答数は1つ）

回答 N=2,608（※未回答97人除く）		人	%
1 作成しなくても「いつ」「どこに」避難するかは分かっているため		985	37.8
2 ハザードマップを見て、自宅周辺に災害リスクが無いと分かっているから		261	10.0
3 作成するのが面倒だから		260	10.0
4 いつか作成するつもりだが、後回しにしているから		825	31.6
5 作り方が分からないから		214	8.2
6 その他		63	2.4

問24 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。（複数回答可）

回答 N=4,699	人	% ※
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	1,572	33.5
2 ガスを使わない時には元栓を締めるようにしている	602	12.8
3 火気器具のまわりに燃えやすい物を置かないようにしている	1,142	24.3
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	1,020	21.7
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	730	15.5
6 ガラス飛散防止対策をしている	600	12.8
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	2,514	53.5
8 棚の上に重い物を置かないようにしている	1,108	23.6
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	1,356	28.9
10 防災について家族内で話しあっている	789	16.8
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	586	12.5
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	734	15.6
13 地震の時に避難する場所を決めている	1,055	22.5
14 家族が離ればなれになった時に落ち合う場所を決めている	718	15.3
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	570	12.1
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	379	8.1
17 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	595	12.7
18 防災アプリをダウンロードしている	1,522	32.4
19 「わたしの避難計画」を作成している	227	4.8
20 その他	63	1.3

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

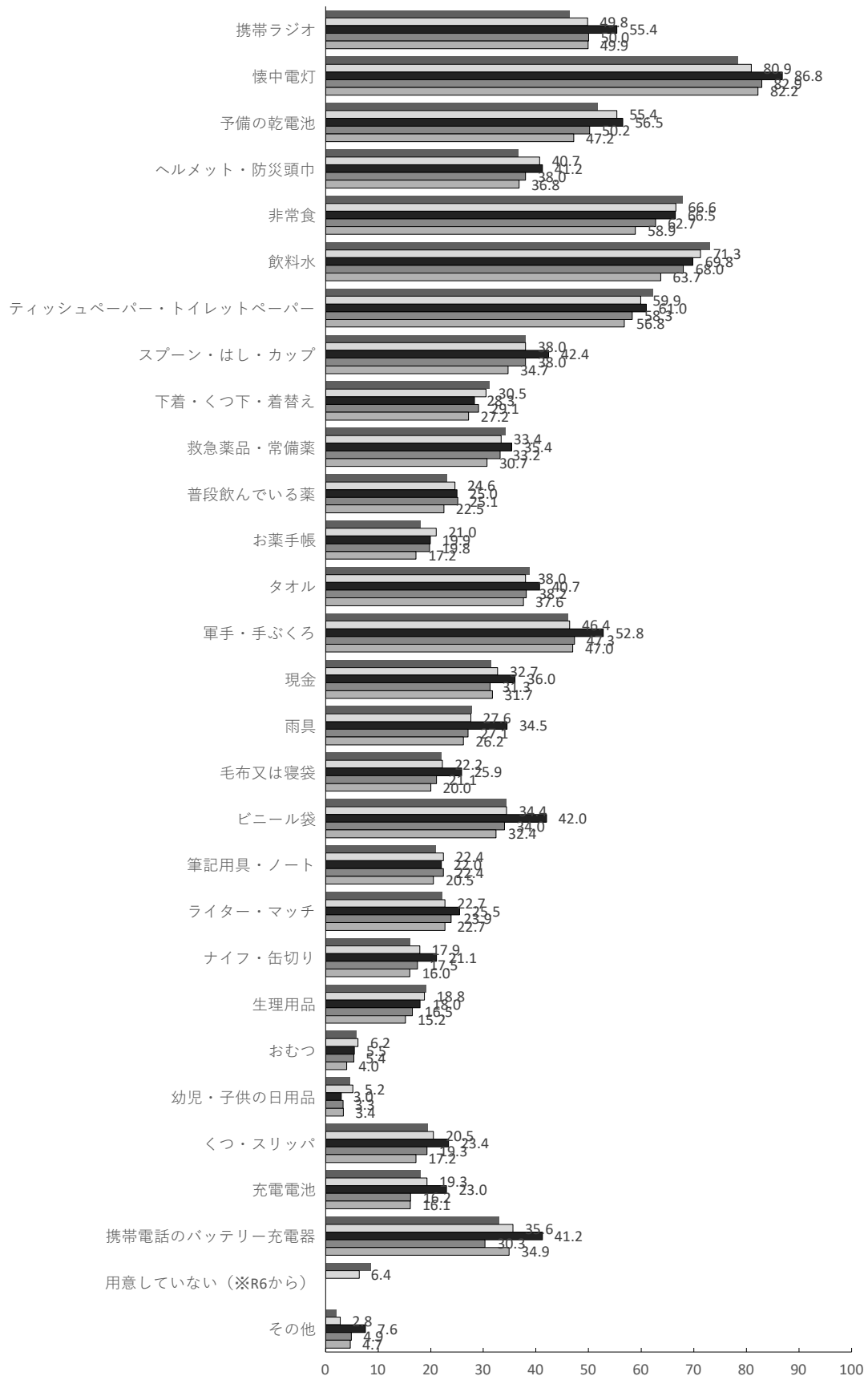


- 令和7年度N=4,699
- 令和6年度N=3,782
- 令和5年度能登半島地震後N=820
- 令和5年度能登半島地震前N=1,139
- 令和4年度N=1,841

問25 あなたのお宅では非常持出品として何を用意していますか。（複数回答可）

回答 N=4,699	人	% ※
1 携帯ラジオ	2,178	46.4
2 懐中電灯	3,686	78.4
3 予備の乾電池	2,432	51.8
4 ヘルメット・防災頭巾	1,722	36.6
5 非常食	3,187	67.8
6 飲料水	3,435	73.1
7 ティッシュペーパー・トイレトペーパー	2,923	62.2
8 スプーン・はし・カップ	1,789	38.1
9 下着・くつ下・着替え	1,467	31.2
10 救急薬品・常備薬	1,605	34.2
11 普段飲んでいる薬	1,085	23.1
12 お薬手帳	848	18.0
13 タオル	1,823	38.8
14 軍手・手ぶくろ	2,169	46.2
15 現金	1,476	31.4
16 雨具	1,305	27.8
17 毛布又は寝袋	1,036	22.0
18 ビニール袋	1,612	34.3
19 筆記用具・ノート	986	21.0
20 ライター・マッチ	1,043	22.2
21 ナイフ・缶切り	755	16.1
22 生理用品	901	19.2
23 おむつ	280	6.0
24 幼児・子供の日用品	220	4.7
25 くつ・スリッパ	915	19.5
26 充電電池	848	18.0
27 携帯電話のバッテリー充電器	1,552	33.0
28 用意していない	405	8.6
29 その他	99	2.1

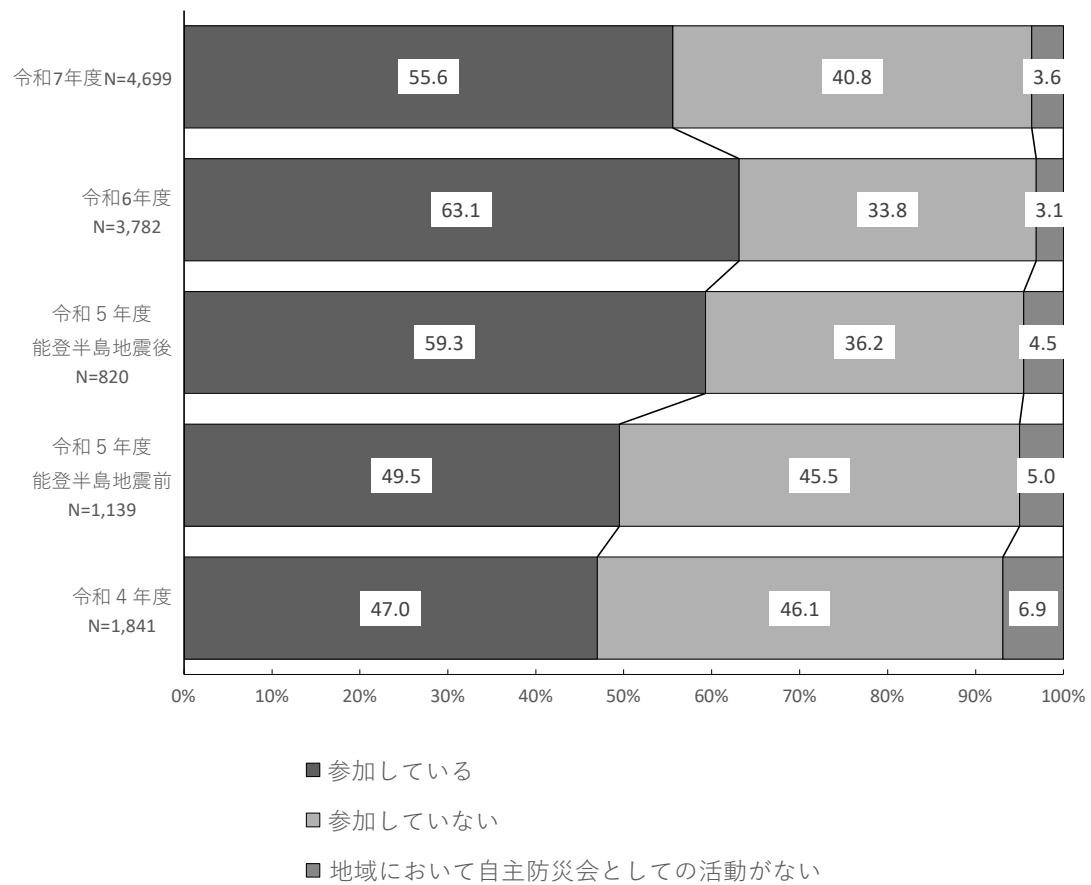
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



■ 令和7年度N=4,699
 □ 令和6年度N=3,782
 ■ 令和5年度能登半島地震後N=820
 ■ 令和5年度能登半島地震前N=1,139
 ■ 令和4年度N=1,841

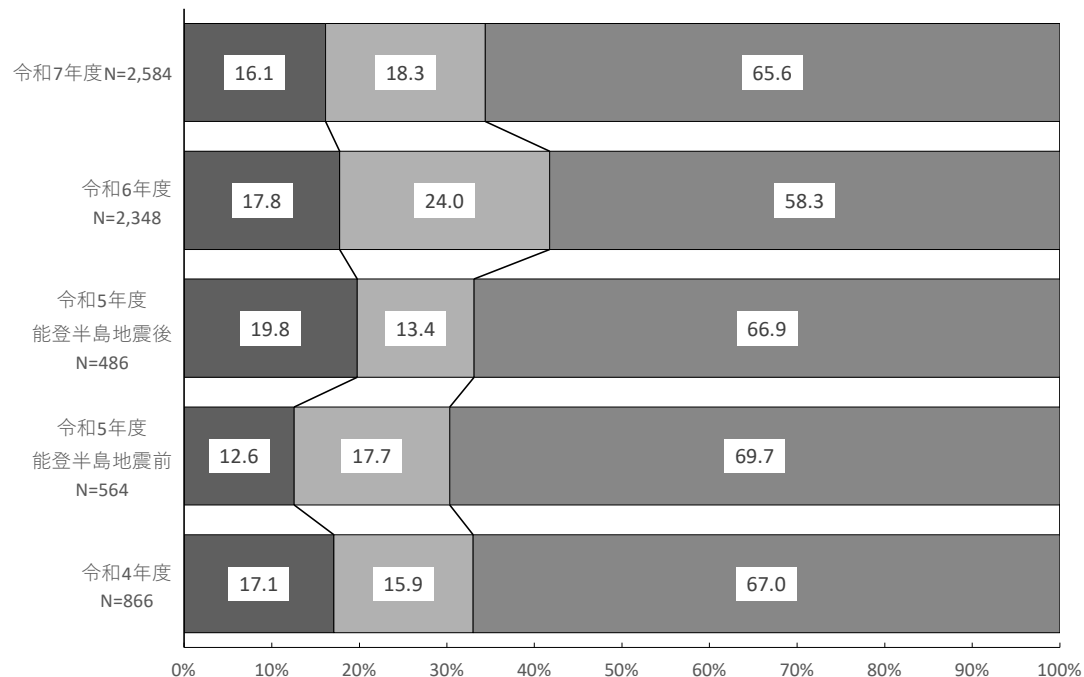
問26 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。(回答数は1つ)

回答 N=4,699		人	%
1	参加している	2,612	55.6
2	参加していない	1,918	40.8
3	地域において自主防災会としての活動がない	169	3.6



問26-2 問26で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、どのような形で活動に参加していますか。（回答数は1つ）

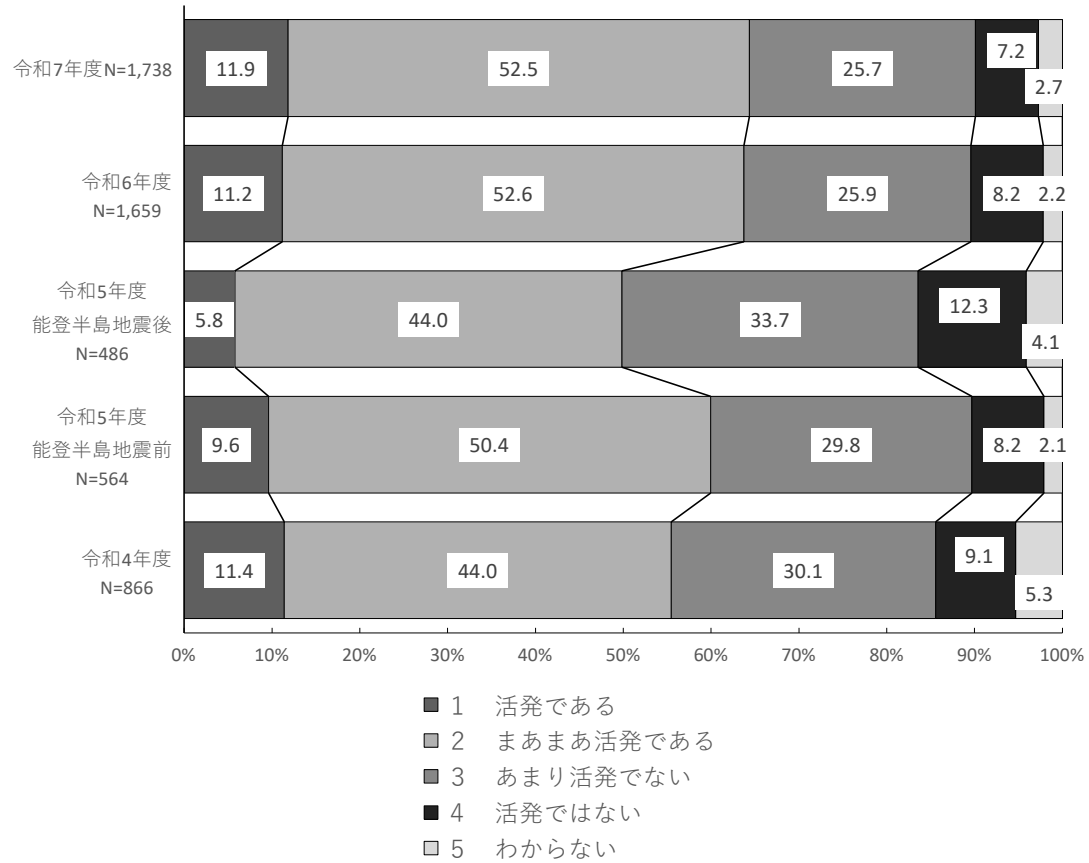
回答 N=2,584（※未回答28人除く）	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している	417	16.1
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割（消火班、避難誘導班など）で参加している	472	18.3
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している	1,695	65.6



- 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している
- 役員以外の自主防災組織内で定まった役割（消火班、避難誘導班など）で参加している
- 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している

問26-3 問26で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、地域の自主防災会の活動状況をどう思いますか。（回答数は1つ）

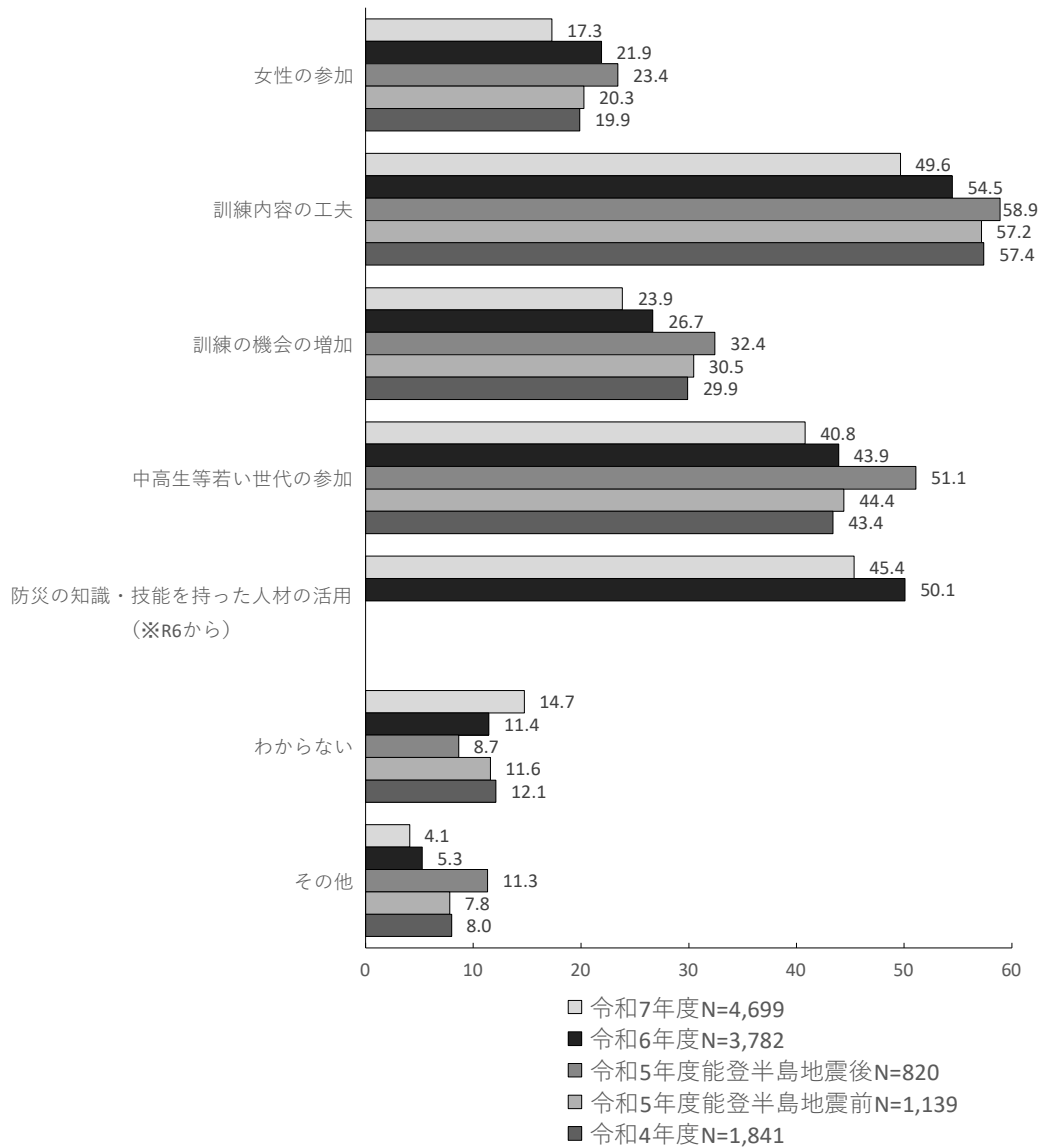
回答 N=1,738（※未回答874人除く）	人	%
1 活発である	206	11.9
2 まあまあ活発である	913	52.5
3 あまり活発でない	447	25.7
4 活発ではない	125	7.2
5 わからない	47	2.7



問27 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）

回答 N=4,699		人	% ※
1 女性の参加		813	17.3
2 訓練内容の工夫		2,333	49.6
3 訓練の機会の増加		1,121	23.9
4 中高生等若い世代の参加		1,918	40.8
5 防災の知識・技能を持った人材の活用		2,131	45.4
6 わからない		692	14.7
7 その他		193	4.1

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



問28 災害発生時にあなたが不安に思ったり、県や市町が行う防災対策、地域防災について、要望や関心がありますか。A～Eについて、次の中からあてはまるものをいくつでもお答えください。

(複数回答可)

A 防災対策

県や市町等にどんな防災対策を実施して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

回答 N=4,699	人	% ※
1 防潮堤、防波堤、水門等の整備	1,206	25.7
2 津波からの避難場所の整備	1,551	33.0
3 避難路の整備	1,580	33.6
4 津波避難看板、海拔表示の設置	726	15.5
5 山・がけ崩れ防止施設の整備	1,193	25.4
6 孤立予想集落のためのヘリポートの整備	514	10.9
7 地区の防災資機材の備蓄の強化	2,518	53.6
8 地区の水・食料等の備蓄の強化	2,954	62.9
9 その他	196	4.2

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

B 地域防災力の向上

地域の防災力の向上のため、県や市町等にどういったことを強化して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

回答 N=4,699	人	% ※
1 防災教育・防災訓練の推進	2,139	45.5
2 地域の防災人材（地域防災指導員、ふじのくに防災士等）の育成の推進	1,436	30.6
3 自主防災組織の運営に関する助言、指導	1,298	27.6
4 防災情報の発信体制の強化	1,615	34.4
5 要配慮者（高齢者、障害のある人、子ども、妊産婦、外国人等）の支援対策の強化	1,842	39.2
6 多様な組織、世代、地域間の協力・連携の推進	1,758	37.4
7 その他	125	2.7

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

C 県や市町の平時の防災情報の発信内容の充実、広報の強化

県や市町等に防災に関するどんな情報を発信して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

回答 N=4,699	人	% ※
1 防災の基礎知識（地震発生のメカニズム、災害発生時の安全確保の方法等）	1,787	38.0
2 県内の自主防災組織や地域防災の活動事例紹介	1,091	23.2
3 地域で開催される防災訓練や講習会、防災イベント等の紹介	1,299	27.6
4 南海トラフ地震臨時情報に関する情報（例：日頃からの地震への備え 特別な備え 等）	2,188	46.6
5 防災訓練、避難所運営のノウハウに関する情報（例：防災まち歩き 黄色いハンカチ作戦 HUG イメージTEN 等）	1,244	26.5
6 個人の避難計画に関する情報（例：わたしの避難計画 マイ・タイムライン 個別避難計画 等）	792	16.9
7 家庭内備蓄に関する情報（例：フェーズフリー ローリングストック 携帯トイレ 等）	1,614	34.3
8 住宅の耐震化、家具の固定方法に関する情報（例：TOUKA I-0 防災ベット 防災シェルター L字金具 等）	939	20.0
9 防災教育に関する情報	914	19.5
10 企業防災に関する情報（例：BCP 帰宅支援マップ 等）	430	9.2
11 被災した場合に活用できる各種支援制度に関する情報	1,514	32.2
12 最新の防災技術や取組の紹介	916	19.5
13 その他	81	1.7

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

D 県や市町の平時の防災情報の発信手段

県や市町等に防災に関する情報をどんな手段で発信して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

回答 N=4,699	人	% ※
1 県、市町のホームページ	2,145	45.6
2 県、市町の広報誌や防災だより等の紙媒体	1,369	29.1
3 県、市町の防災行政無線	935	19.9
4 県、市町の防災メール	2,390	50.9
5 県、市町の防災ポータルや防災アプリ	1,466	31.2
6 県、市町の公式LINEアカウント	1,952	41.5
7 県、市町のX（旧Twitter）	503	10.7
8 県、市町のYou Tube	361	7.7
9 県、市町のInstagram	426	9.1
10 テレビ・ラジオ放送	1,295	27.6
11 民間事業者の防災アプリ等の各種防災ツール	387	8.2
12 その他	44	0.9

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

【参考資料】地域別 集計データ

問1-1 性別（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 男性	100	57.1	1,277	48.5	338	55.6	651	50.7	2,366	50.4
2 女性	72	41.1	1,348	51.2	267	43.9	628	48.9	2,315	49.3
3 その他	3	1.7	7	0.3	3	0.5	5	0.4	18	0.4
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問1-2 年代（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 10代	1	0.6	21	0.8	11	1.8	14	1.1	47	1.0
2 20代	6	3.4	187	7.1	37	6.1	49	3.8	279	5.9
3 30代	17	9.7	374	14.2	63	10.4	153	11.9	607	12.9
4 40代	32	18.3	598	22.7	96	15.8	311	24.2	1,037	22.1
5 50代	42	24.0	776	29.5	188	30.9	372	29.0	1,378	29.3
6 60代	52	29.7	490	18.6	135	22.2	264	20.6	941	20.0
7 70代	22	12.6	163	6.2	71	11.7	104	8.1	360	7.7
8 80代以上	3	1.7	23	0.9	7	1.2	17	1.3	50	1.1
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問1-4 同居されている方のうち、次に該当する方がいますか。（複数回答可）

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 未就学児	9	5.1	300	11.4	60	9.9	137	10.7	506	10.8
2 小学生	16	9.1	431	16.4	74	12.2	257	20.0	778	16.6
3 中高生	15	8.6	429	16.3	81	13.3	246	19.2	771	16.4
4 日常生活に介助や支援が必要な方	3	1.7	153	5.8	40	6.6	87	6.8	283	6.0
5 緊急時の避難に支援が必要な方	9	5.1	177	6.7	45	7.4	68	5.3	299	6.4
6 妊産婦	5	2.9	18	0.7	8	1.3	16	1.2	47	1.0
7 65歳以上の方	72	41.1	964	36.6	233	38.3	432	33.6	1,701	36.2
8 上記1～7に該当する方はいない	77	44.0	911	34.6	226	37.2	423	32.9	1,637	34.8
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

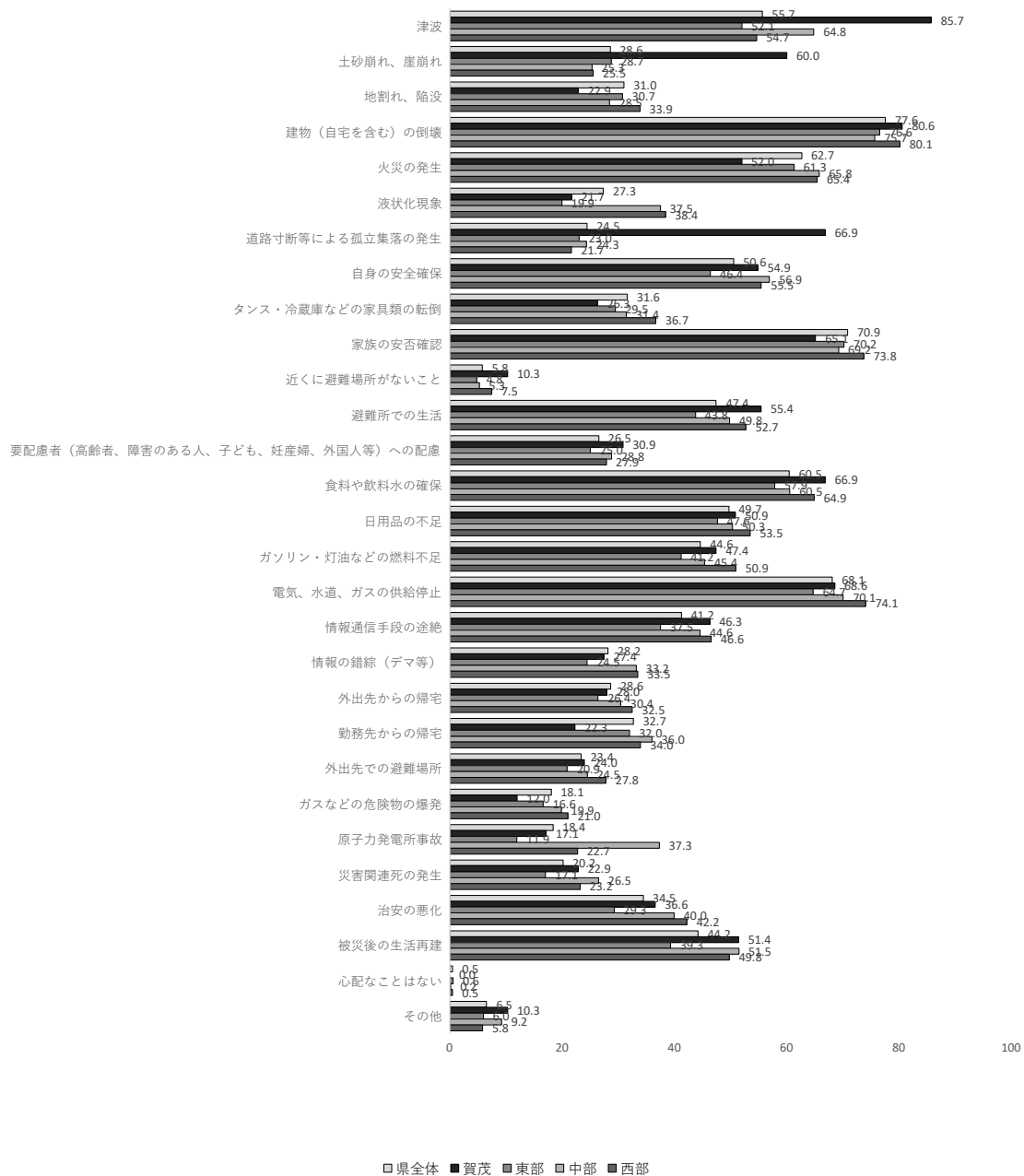
問2 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。(回答数は1つ)

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 非常に関心がある	132	75.4	1,817	69.0	489	80.4	945	73.6	3,383	72.0
2 多少関心がある	40	22.9	766	29.1	110	18.1	320	24.9	1,236	26.3
3 あまり関心はない	3	1.7	46	1.7	7	1.2	14	1.1	70	1.5
4 全く関心がない	0	0.0	3	0.1	2	0.3	5	0.4	10	0.2
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問3 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。(複数回答可)

項目	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※
1 津波	150	85.7	1,370	52.1	394	64.8	702	54.7	2,616	55.7
2 土砂崩れ、崖崩れ	105	60.0	756	28.7	154	25.3	328	25.5	1,343	28.6
3 地割れ、陥没	40	22.9	809	30.7	173	28.5	435	33.9	1,457	31.0
4 建物(自宅を含む)の倒壊	141	80.6	2,015	76.6	460	75.7	1,029	80.1	3,645	77.6
5 火災の発生	91	52.0	1,614	61.3	400	65.8	840	65.4	2,945	62.7
6 液状化現象	38	21.7	525	19.9	228	37.5	493	38.4	1,284	27.3
7 道路寸断等による孤立集落の発生	117	66.9	606	23.0	148	24.3	278	21.7	1,149	24.5
8 自身の安全確保	96	54.9	1,222	46.4	346	56.9	712	55.5	2,376	50.6
9 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒	46	26.3	777	29.5	191	31.4	471	36.7	1,485	31.6
10 家族の安否確認	114	65.1	1,848	70.2	421	69.2	947	73.8	3,330	70.9
11 近くに避難場所がないこと	18	10.3	126	4.8	32	5.3	96	7.5	272	5.8
12 避難所での生活	97	55.4	1,152	43.8	303	49.8	677	52.7	2,229	47.4
13 要配慮者(高齢者、障害のある人、子ども、妊産婦、外国人等)への配慮	54	30.9	659	25.0	175	28.8	358	27.9	1,246	26.5
14 食料や飲料水の確保	117	66.9	1,523	57.9	368	60.5	833	64.9	2,841	60.5
15 日用品の不足	89	50.9	1,254	47.6	306	50.3	687	53.5	2,336	49.7
16 ガソリン・灯油などの燃料不足	83	47.4	1,084	41.2	276	45.4	654	50.9	2,097	44.6
17 電気、水道、ガスの供給停止	120	68.6	1,703	64.7	426	70.1	951	74.1	3,200	68.1
18 情報通信手段の途絶	81	46.3	988	37.5	271	44.6	598	46.6	1,938	41.2
19 情報の錯綜(デマ等)	48	27.4	644	24.5	202	33.2	430	33.5	1,324	28.2
20 外出先からの帰宅	49	28.0	695	26.4	185	30.4	417	32.5	1,346	28.6
21 勤務先からの帰宅	39	22.3	843	32.0	219	36.0	436	34.0	1,537	32.7
22 外出先での避難場所	42	24.0	550	20.9	149	24.5	357	27.8	1,098	23.4
23 ガスなどの危険物の爆発	21	12.0	437	16.6	121	19.9	270	21.0	849	18.1
24 原子力発電所事故	30	17.1	314	11.9	227	37.3	292	22.7	863	18.4
25 災害関連死の発生	40	22.9	449	17.1	161	26.5	298	23.2	948	20.2
26 治安の悪化	64	36.6	770	29.3	243	40.0	542	42.2	1,619	34.5
27 被災後の生活再建	90	51.4	1,035	39.3	313	51.5	639	49.8	2,077	44.2
28 心配なことはない	0	0.0	15	0.6	1	0.2	6	0.5	22	0.5
29 その他	18	10.3	157	6.0	56	9.2	75	5.8	306	6.5
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出



問4 避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。(回答数は1つ)

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 インターネット	39	22.3	706	26.8	149	24.5	312	24.3	1,206	25.7
2 市町の防災メール	50	28.6	766	29.1	151	24.8	454	35.4	1,421	30.2
3 テレビ	16	9.1	341	13.0	89	14.6	148	11.5	594	12.6
4 ラジオ	3	1.7	74	2.8	26	4.3	46	3.6	149	3.2
5 各種防災アプリ	27	15.4	337	12.8	109	17.9	176	13.7	649	13.8
6 SNS (フェイスブック、X (旧Twitter)、LINE、インスタグラムなど)	13	7.4	207	7.9	39	6.4	107	8.3	366	7.8
7 市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)	25	14.3	197	7.5	40	6.6	35	2.7	297	6.3
8 その他	2	1.1	4	0.2	5	0.8	6	0.5	17	0.4
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問5 自宅の周辺を防災マップやハザードマップ (災害の危険度を示した地図) などで確認したことがありますか。(回答数は1つ)

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 確認したことがある	165	94.3	2,356	89.5	567	93.3	1,182	92.1	4,270	90.9
2 確認したことがない	10	5.7	276	10.5	41	6.7	102	7.9	429	9.1
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問6 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。(回答数は1つ)

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 区域内	75	42.9	308	11.7	164	27.0	348	27.1	895	19.0
2 区域外	95	54.3	2,153	81.8	423	69.6	874	68.1	3,545	75.4
3 わからない	5	2.9	171	6.5	21	3.5	62	4.8	259	5.5
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問7 津波に対する行動について伺います。津波浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。次のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。(回答数は1つ)

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 揺れを感じたら、直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	83	47.4	1,215	46.2	316	52.0	549	42.8	2,163	46.0
2 津波警報の発表を見聞きしてから、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	67	38.3	918	34.9	162	26.6	430	33.5	1,577	33.6
3 周りの人が避難している姿を見たら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	7	4.0	122	4.6	23	3.8	54	4.2	206	4.4
4 海の水が引いたり沖合に高い波が見えたら、近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する	1	0.6	16	0.6	1	0.2	3	0.2	21	0.4
5 津波に対して十分な耐浪性がある (と思われる) マンション等に住んでいるので、自宅にとどまる	5	2.9	156	5.9	49	8.1	100	7.8	310	6.6
6 避難が困難なため、やむを得ず自宅の高い場所へとどまる	3	1.7	90	3.4	29	4.8	81	6.3	203	4.3
7 どのように行動したらよいかわからない	2	1.1	58	2.2	9	1.5	25	1.9	94	2.0
8 その他	7	4.0	57	2.2	19	3.1	42	3.3	125	2.7
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問8 災害が発生したときの避難のため、市町はあらかじめ緊急避難場所を指定しています。また、緊急避難場所には災害種別ごとに指定があります。あなたは知っていますか。(回答数は1つ)

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 知っている(目的や場所を概ね理解している)	122	69.7	1,633	62.0	421	69.2	762	59.3	2,938	62.5
2 聞いたことはある(詳しくは知らない)	38	21.7	763	29.0	133	21.9	366	28.5	1,300	27.7
3 知らない	15	8.6	236	9.0	54	8.9	156	12.1	461	9.8
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問9 市町は避難をしてきた人が一定期間滞在(生活)する施設をあらかじめ避難所として指定しています。あなたは知っていますか。(回答数は1つ)

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 知っている(目的や場所を概ね理解している)	111	63.4	1,762	66.9	430	70.7	799	62.2	3,102	66.0
2 聞いたことはある(詳しくは知らない)	44	25.1	638	24.2	125	20.6	326	25.4	1,133	24.1
3 知らない	20	11.4	232	8.8	53	8.7	159	12.4	464	9.9
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問10 災害発生後、避難先として考えている場所をお答えください。(回答数は1つ)

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 自宅(在宅避難)	69	39.4	1,597	60.7	369	60.7	782	60.9	2,817	59.9
2 市町が指定した避難所	78	44.6	802	30.5	155	25.5	351	27.3	1,386	29.5
3 親戚、知人宅	7	4.0	86	3.3	38	6.3	54	4.2	185	3.9
4 自動車内	10	5.7	107	4.1	28	4.6	63	4.9	208	4.4
5 ホテル・旅館等	3	1.7	11	0.4	3	0.5	6	0.5	23	0.5
6 その他	8	4.6	29	1.1	15	2.5	28	2.2	80	1.7
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問10-2 問10の避難先を選択した理由は何ですか。(複数回答可)

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 耐震性がある	49	28.0	1,203	45.7	264	43.4	553	43.1	2,069	44.0
2 備えがある	75	42.9	1,225	46.5	314	51.6	638	49.7	2,252	47.9
3 支援物資が入手しやすい	68	38.9	701	26.6	155	25.5	322	25.1	1,246	26.5
4 情報を収集しやすい	68	38.9	803	30.5	177	29.1	402	31.3	1,450	30.9
5 プライバシーが確保できる	62	35.4	1,254	47.6	323	53.1	671	52.3	2,310	49.2
6 避難先で周りに迷惑をかけたくない	19	10.9	429	16.3	126	20.7	258	20.1	832	17.7
7 安心して避難生活ができる	54	30.9	984	37.4	271	44.6	539	42.0	1,848	39.3
8 周辺の危険が少ない	44	25.1	400	15.2	103	16.9	277	21.6	824	17.5
9 その他	16	9.1	168	6.4	50	8.2	97	7.6	331	7.0
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

問11 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 知っている	134	76.6	1,813	68.9	465	76.5	838	65.3	3,250	69.2
2 知らなかった	41	23.4	819	31.1	143	23.5	446	34.7	1,449	30.8
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問12 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。（複数回答可）

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 Eメール（携帯電話、スマートフォン）	91	52.0	1,204	45.7	284	46.7	573	44.6	2,152	45.8
2 電話	51	29.1	974	37.0	204	33.6	461	35.9	1,690	36.0
3 LINE、Messenger、インターネットのアプリ	126	72.0	1,840	69.9	432	71.1	939	73.1	3,337	71.0
4 災害用伝言ダイヤル「171」（音声による伝言板）	64	36.6	914	34.7	268	44.1	589	45.9	1,835	39.1
5 メールサービス「災害伝言板」（携帯電話、スマートフォン）	36	20.6	459	17.4	136	22.4	245	19.1	876	18.6
6 家族で決めた場所に集合	24	13.7	415	15.8	111	18.3	260	20.2	810	17.2
7 特に考えていない	9	5.1	101	3.8	21	3.5	42	3.3	173	3.7
8 その他	3	1.7	23	0.9	12	2.0	14	1.1	52	1.1
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問13 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。令和6年8月8日（木）には、初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 知っている（内容を概ね理解している）	120	68.6	1,627	61.8	448	73.7	900	70.1	3,095	65.9
2 聞いたことはあるが、内容は知らない	42	24.0	794	30.2	124	20.4	315	24.5	1,275	27.1
3 聞いたことがない	13	7.4	211	8.0	36	5.9	69	5.4	329	7.0
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問14 南海トラフ巨大地震のような大規模災害時には、公的な支援物資がすぐには届かず、また、スーパー・コンビニなどの食品や日用品がすぐ品切れになることも予想されます。このため、各家庭において水や食料を備蓄することが重要です。日常的に利用する保存・調理が容易な食品（缶詰、レトルト食品、インスタントラーメン、果物等）、食べ慣れたもの、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3食として計算してください。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 なし	15	8.6	126	4.8	29	4.8	64	5.0	234	5.0
2 1日分	16	9.1	233	8.9	51	8.4	103	8.0	403	8.6
3 2日分	26	14.9	454	17.2	71	11.7	193	15.0	744	15.8
4 3日分	52	29.7	927	35.2	184	30.3	432	33.6	1,595	33.9
5 4日分	4	2.3	74	2.8	20	3.3	42	3.3	140	3.0
6 5日分	15	8.6	265	10.1	64	10.5	127	9.9	471	10.0
7 6日分	4	2.3	30	1.1	15	2.5	15	1.2	64	1.4
8 7日分以上	32	18.3	459	17.4	159	26.2	289	22.5	939	20.0
9 わからない	11	6.3	64	2.4	15	2.5	19	1.5	109	2.3
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

問14-2 問14で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日分以上の食料を備蓄していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 手間がかかる	938	25.7	938	25.7	938	25.7	938	25.7	938	25.7
2 費用がかかる	1,581	43.3	1,581	43.3	1,581	43.3	1,581	43.3	1,581	43.3
3 何を準備するとよいかわからない	583	16.0	583	16.0	583	16.0	583	16.0	583	16.0
4 保管する場所がない	2,207	60.4	2,207	60.4	2,207	60.4	2,207	60.4	2,207	60.4
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	304	8.3	304	8.3	304	8.3	304	8.3	304	8.3
6 南海トラフ地震が起こると思わない	34	0.9	34	0.9	34	0.9	34	0.9	34	0.9
7 7日分以上が必要とは思わない	336	9.2	336	9.2	336	9.2	336	9.2	336	9.2
8 その他	239	6.5	239	6.5	239	6.5	239	6.5	239	6.5
回答N=	132		2,109		434		976		3,651	
			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

問15 飲料水は、日常的に飲み慣れているもの（ミネラルウォーター、お茶、缶ジュース・ペットボトル飲料、ウォーターサーバーの水）や、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルとして計算してください。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 なし	14	8.0	130	4.9	36	5.9	71	5.5	251	5.3
2 1日分	20	11.4	263	10.0	47	7.7	93	7.2	423	9.0
3 2日分	25	14.3	384	14.6	68	11.2	160	12.5	637	13.6
4 3日分	30	17.1	756	28.7	143	23.5	337	26.2	1,266	26.9
5 4日分	12	6.9	153	5.8	31	5.1	82	6.4	278	5.9
6 5日分	11	6.3	224	8.5	54	8.9	112	8.7	401	8.5
7 6日分	3	1.7	60	2.3	23	3.8	31	2.4	117	2.5
8 7日分以上	52	29.7	615	23.4	199	32.7	384	29.9	1,250	26.6
9 わからない	8	4.6	47	1.8	7	1.2	14	1.1	76	1.6
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問15-2 問15で選択肢1から7を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日分以上の飲料水を備蓄していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 手間がかかる	32	27.8	541	27.5	96	23.9	855	96.5	855	25.3
2 費用がかかる	50	43.5	701	35.6	129	32.1	1,185	133.7	1,185	35.1
3 何を準備するとよいかわからない	5	4.3	103	5.2	14	3.5	169	19.1	169	5.0
4 保管する場所がない	63	54.8	1,363	69.2	269	66.9	2,324	262.3	2,324	68.9
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	12	10.4	165	8.4	29	7.2	289	32.6	289	8.6
6 南海トラフ地震が起こると思わない	0	0.0	14	0.7	7	1.7	32	3.6	32	0.9
7 7日分以上が必要とは思わない	11	9.6	143	7.3	29	7.2	251	28.3	251	7.4
8 その他	14	12.2	75	3.8	38	9.5	199	22.5	199	5.9
回答N=	115		1,970		402		886		3,373	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問16 水や食料を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 知っている	153	87.4	2,243	85.2	557	91.6	1,186	92.4	4,139	88.1
2 知らなかった	22	12.6	389	14.8	51	8.4	98	7.6	560	11.9
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問17 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなるおそれがあります。

あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 なし	74	42.3	818	31.1	126	20.7	374	29.1	1,392	29.6
2 1～3日分	48	27.4	840	31.9	171	28.1	385	30.0	1,444	30.7
3 4～6日分	15	8.6	301	11.4	83	13.7	189	14.7	588	12.5
4 7日以上	30	17.1	610	23.2	215	35.4	319	24.8	1,174	25.0
5 わからない	8	4.6	63	2.4	13	2.1	17	1.3	101	2.1
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問17-2 問17で選択肢1から3を選択された方にお伺いします。

あなたのお宅で7日分以上の携帯トイレ・簡易トイレを用意 備蓄 していないのはどのような理由からですか。（複数回答可）

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 手間がかかる	33	24.1	476	24.3	88	23.2	190	20.0	787	23.0
2 費用がかかる	66	48.2	909	46.4	188	49.5	440	46.4	1,603	46.8
3 何を準備するとよいかわからない	24	17.5	302	15.4	42	11.1	135	14.2	503	14.7
4 保管する場所がない	27	19.7	732	37.4	139	36.6	364	38.4	1,262	36.9
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	17	12.4	145	7.4	22	5.8	67	7.1	251	7.3
6 自宅のトイレが使えると思う	17	12.4	184	9.4	30	7.9	109	11.5	340	9.9
7 南海トラフ地震が起こると思わない	1	0.7	15	0.8	4	1.1	11	1.2	31	0.9
8 7日分以上が必要とは思わない	8	5.8	119	6.1	22	5.8	52	5.5	201	5.9
9 その他	24	17.5	131	6.7	40	10.5	119	12.6	314	9.2
回答N=	137		1,959		380		948		3,424	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問18 県では、木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI-0」の取組を進めています。住まいは耐震性がありますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 耐震性がある	73	41.7	1,871	71.1	429	70.6	901	70.2	3,274	69.7
2 耐震性がない	61	34.9	233	8.9	65	10.7	139	10.8	498	10.6
3 わからない	41	23.4	528	20.1	114	18.8	244	19.0	927	19.7
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問19 地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。1995年の阪神・淡路大震災では、死者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです（死者数、負傷者数は平成17年12月22現在のものです（消防庁調べ））。
あなたのお宅では、地震に備えて家具類の固定をしていますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 大部分固定している	37	21.1	815	31.0	192	31.6	351	27.3	1,395	29.7
2 一部固定している	79	45.1	1,310	49.8	297	48.8	625	48.7	2,311	49.2
3 固定できない理由がある	13	7.4	139	5.3	41	6.7	100	7.8	293	6.2
4 固定が可能だが固定していない	46	26.3	368	14.0	78	12.8	208	16.2	700	14.9
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問19-2 問19で選択肢2から4を選択された方に伺います。固定していない家具があるのはどのような理由からですか。（複数回答可）

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 家具類を置いていない安全な部屋があり、そこで過ごしている	28	20.3	314	17.3	78	18.8	145	15.5	565	17.1
2 家具類を置いていない部屋を寝室としている	47	34.1	607	33.4	140	33.7	309	33.1	1,103	33.4
3 備え付けの家具以外は家具を置いていない	9	6.5	89	4.9	20	4.8	38	4.1	156	4.7
4 備え付けの家具以外は背の低い家具としている	25	18.1	422	23.2	99	23.8	226	24.2	772	23.4
5 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思う	2	1.4	68	3.7	15	3.6	31	3.3	116	3.5
6 賃貸住宅に住んでいる	17	12.3	267	14.7	70	16.8	137	14.7	491	14.9
7 建物や家具を傷める	6	4.3	129	7.1	45	10.8	89	9.5	269	8.1
8 手間がかかる	30	21.7	345	19.0	75	18.0	190	20.4	640	19.4
9 費用がかかる	28	20.3	270	14.9	59	14.2	159	17.0	516	15.6
10 固定方法がわからない	10	7.2	117	6.4	28	6.7	61	6.5	216	6.5
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思う	13	9.4	144	7.9	27	6.5	70	7.5	254	7.7
12 やらうと思っているが先延ばしにしている	37	26.8	504	27.7	118	28.4	284	30.4	943	28.5
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思う	3	2.2	23	1.3	4	1.0	11	1.2	41	1.2
14 固定をしても被害は出ると思う	8	5.8	97	5.3	40	9.6	71	7.6	216	6.5
15 転倒・落下・移動しても危険ではないと思う	3	2.2	32	1.8	8	1.9	19	2.0	62	1.9
16 部屋の見た目が悪くなる	6	4.3	47	2.6	17	4.1	30	3.2	100	3.0
17 南海トラフ地震が起きると思わない	2	1.4	5	0.3	2	0.5	4	0.4	13	0.4
18 その他	3	2.2	40	2.2	19	4.6	36	3.9	98	3.0
回答N=	138		1,817		416		933		3,304	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

問20 以下のA～Dの各部屋の家具・家電の設置状況や地震対策について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

A 普段過ごす部屋（リビング・居間や自室など、1日のうちで最も長く過ごす部屋）

A ①背の高いまたは重たい家具・家電（例：タンス、本棚、テレビ、デスクトップパソコン、食器棚、冷蔵庫、電子レンジなど）について

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 この空間には置いていない	41	23.4	625	23.7	134	22.0	238	18.5	1,038	22.1
2 壁や床と一体化している（造作家具）	17	9.7	364	13.8	76	12.5	154	12.0	611	13.0
3 壁にL字金具でネジ止めしている	21	12.0	305	11.6	81	13.3	132	10.3	539	11.5
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	21	12.0	241	9.2	85	14.0	163	12.7	510	10.9
5 家具同士を上下に重ねて金具で連結している	3	1.7	94	3.6	25	4.1	38	3.0	160	3.4
6 天井との間につっぱり棒を付けている	22	12.6	463	17.6	122	20.1	259	20.2	866	18.4
7 下に粘着マットを敷いている	21	12.0	482	18.3	121	19.9	261	20.3	885	18.8
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	12	6.9	220	8.4	59	9.7	115	9.0	406	8.6
9 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	34	19.4	517	19.6	115	18.9	231	18.0	897	19.1
10 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	42	24.0	537	20.4	124	20.4	286	22.3	989	21.0
11 1～10のどの対策にも該当しない家具・家電がある	26	14.9	237	9.0	62	10.2	155	12.1	480	10.2
12 その他	2	1.1	33	1.3	14	2.3	23	1.8	72	1.5
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部	西部	県全体			

②高い位置の収納場所（例：吊戸棚、飾り棚、タンスの上など）について

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 この空間に高い位置の収納場所はない	64	36.6	896	34.0	193	31.7	193	15.0	1,626	34.6
2 何も置いていない	21	12.0	331	12.6	76	12.5	76	5.9	530	11.3
3 吊戸棚の戸には、耐震ラッチやドアロックを付けている	18	10.3	370	14.1	110	18.1	110	8.6	704	15.0
4 飾り棚は金具で壁に固定している	7	4.0	162	6.2	36	5.9	36	2.8	256	5.4
5 置いてある物を棚や壁に固定している	8	4.6	143	5.4	31	5.1	31	2.4	230	4.9
6 置いてある物が地震で落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	31	17.7	424	16.1	100	16.4	100	7.8	782	16.6
7 置いてある物が地震で落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	32	18.3	446	16.9	111	18.3	111	8.6	832	17.7
8 地震で落下して人に当たっても危なくないものだけが置いてある	16	9.1	288	10.9	63	10.4	63	4.9	525	11.2
9 1～8のどの対策にも該当しない収納場所がある	17	9.7	158	6.0	44	7.2	44	3.4	321	6.8
10 その他	1	0.6	25	0.9	13	2.1	13	1.0	56	1.2
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部	西部	県全体			

B 寝る部屋（→「A 普段過ごす部屋」と重複する場合は、回答不要ですので、「C 食事をする部屋」に進んでください）

①背の高いまたは重たい家具・家電（例：タンス、本棚、ドレッサー、テレビ、デスクトップパソコンなど）について

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 この空間には置いていない	67	43.5	1,178	49.6	239	44.6	566	48.5	2,050	48.4
2 壁や床と一体化している（造作家具）	7	4.5	204	8.6	46	8.6	71	6.1	328	7.7
3 壁にL字金具でネジ止めしている	15	9.7	146	6.1	38	7.1	71	6.1	270	6.4
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	7	4.5	72	3.0	31	5.8	65	5.6	175	4.1
5 家具同士を上下に重ねて金具で連結している	3	1.9	30	1.3	10	1.9	15	1.3	58	1.4
6 天井との間につっぱり棒を付けている	10	6.5	206	8.7	58	10.8	104	8.9	378	8.9
7 下に粘着マットを敷いている	10	6.5	149	6.3	32	6.0	68	5.8	259	6.1
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	7	4.5	97	4.1	27	5.0	64	5.5	195	4.6
9 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	23	14.9	330	13.9	92	17.2	143	12.3	588	13.9
10 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	28	18.2	338	14.2	75	14.0	179	15.4	620	14.6
11 1～10のどの対策にも該当しない家具・家電がある	14	9.1	158	6.6	41	7.6	90	7.7	303	7.2
12 その他	1	0.6	26	1.1	6	1.1	20	1.7	53	1.3
回答N=	154		2,377		536		1,166		4,233	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

②高い位置の収納場所（例：吊戸棚、飾り棚、タンスの上など）について

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 この空間に高い位置の収納場所はない	73	47.7	1,166	49.2	251	47.0	619	53.2	2,109	50.0
2 何も置いていない	16	10.5	321	13.5	76	14.2	136	11.7	549	13.0
3 吊戸棚の戸には、耐震ラッチやドアロックを付けている	6	3.9	138	5.8	43	8.1	70	6.0	257	6.1
4 飾り棚は金具で壁に固定している	9	5.9	94	4.0	13	2.4	26	2.2	142	3.4
5 置いてある物を棚や壁に固定している	2	1.3	77	3.2	17	3.2	31	2.7	127	3.0
6 置いてある物が地震で落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	15	9.8	269	11.4	60	11.2	118	10.1	462	10.9
7 置いてある物が地震で落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	21	13.7	307	13.0	69	12.9	153	13.1	550	13.0
8 地震で落下して人に当たっても危なくないものだけが置いてある	16	10.5	230	9.7	61	11.4	111	9.5	418	9.9
9 1～8のどの対策にも該当しない収納場所がある	13	8.5	130	5.5	34	6.4	77	6.6	254	6.0
10 その他	1	0.7	21	0.9	9	1.7	10	0.9	41	1.0
回答N=	153		2,370		534		1,164		4,221	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

C 食事をする部屋（→「A 普段過ごす部屋」「B 寝る部屋」と重複する場合は、回答不要ですので、「D キッチン」に進んでください）

①背の高いまたは重たい家具・家電（例：食器棚、テレビ、冷蔵庫、電子レンジなど）について

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 この空間には置いていない	25	21.6	633	32.1	98	23.3	246	27.1	1,002	29.3
2 壁や床と一体化している（造作家具）	13	11.2	280	14.2	57	13.6	108	11.9	458	13.4
3 壁にL字金具でネジ止めしている	14	12.1	186	9.4	47	11.2	83	9.1	330	9.7
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	10	8.6	117	5.9	40	9.5	76	8.4	243	7.1
5 家具同士を上下に重ねて金具で連結している	3	2.6	38	1.9	8	1.9	11	1.2	60	1.8
6 天井との間につっぱり棒を付けている	12	10.3	227	11.5	67	16.0	124	13.7	430	12.6
7 下に粘着マットを敷いている	11	9.5	185	9.4	39	9.3	78	8.6	313	9.2
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	8	6.9	74	3.7	28	6.7	47	5.2	157	4.6
9 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	21	18.1	293	14.8	59	14.0	121	13.3	494	14.5
10 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	18	15.5	299	15.1	66	15.7	148	16.3	531	15.5
11 1～10のどの対策にも該当しない家具・家電がある	18	15.5	183	9.3	52	12.4	112	12.3	365	10.7
12 その他	1	0.9	29	1.5	11	2.6	22	2.4	63	1.8
回答N=	116		1,974		420		908		3,418	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

②高い位置の収納場所（例：吊戸棚、飾り棚、タンスの上など）について

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 この空間に高い位置の収納場所はない	46	38.7	792	39.6	148	34.5	360	40.2	1,346	39.1
2 何も置いていない	10	8.4	238	11.9	45	10.5	91	10.2	384	11.1
3 吊戸棚の戸には、耐震ラッチやドアロックを付けている	15	12.6	218	10.9	55	12.8	106	11.8	394	11.4
4 飾り棚は金具で壁に固定している	6	5.0	106	5.3	25	5.8	30	3.4	167	4.8
5 置いてある物を棚や壁に固定している	3	2.5	106	5.3	18	4.2	27	3.0	154	4.5
6 置いてある物が地震で落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	12	10.1	227	11.3	51	11.9	94	10.5	384	11.1
7 置いてある物が地震で落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	12	10.1	268	13.4	67	15.6	134	15.0	481	14.0
8 地震で落下して人に当たっても危なくないものだけが置いてある	12	10.1	205	10.2	50	11.7	93	10.4	360	10.4
9 1～8のどの対策にも該当しない収納場所がある	15	12.6	147	7.3	47	11.0	90	10.1	299	8.7
10 その他	0	0.0	18	0.9	7	1.6	12	1.3	37	1.1
回答N=	119		2,002		429		895		3,445	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

D キッチン (→「A 普段過ごす部屋」「B 寝る部屋」「C 食事をする部屋」と重複する場合は、回答不要ですので、問21に進んでください)

①背の高いまたは重たい家具・家電 (例：食器棚、冷蔵庫、電子レンジなど) について

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 この空間には置いていない	19	15.2	319	15.3	60	13.3	111	11.3	509	14.0
2 壁や床と一体化している (造作家具)	22	17.6	476	22.8	97	21.5	220	22.5	815	22.4
3 壁にL字金具でネジ止めしている	11	8.8	165	7.9	50	11.1	55	5.6	281	7.7
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	9	7.2	106	5.1	41	9.1	68	6.9	224	6.1
5 家具同士を上下に重ねて金具で連結している	1	0.8	36	1.7	15	3.3	12	1.2	64	1.8
6 天井との間につっぱり棒を付けている	13	10.4	281	13.4	64	14.2	132	13.5	490	13.4
7 下に粘着マットを敷いている	7	5.6	208	9.9	41	9.1	113	11.5	369	10.1
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	4	3.2	106	5.1	19	4.2	56	5.7	185	5.1
9 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	22	17.6	354	16.9	68	15.1	162	16.5	606	16.6
10 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	24	19.2	374	17.9	78	17.3	185	18.9	661	18.1
11 1～10のどの対策にも該当しない家具・家電がある	19	15.2	288	13.8	80	17.7	180	18.4	567	15.6
12 その他	3	2.4	30	1.4	13	2.9	26	2.7	72	2.0
回答N=	125		2,091		451		979		3,646	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部	西部	県全体			

②高い位置の収納場所 (例：吊戸棚、飾り棚、タンスの上など) について

回答 N=3,636	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 この空間に高い位置の収納場所はない	814	22.4	814	22.4	814	22.4	814	22.4	814	22.4
2 何も置いていない	350	9.6	350	9.6	350	9.6	350	9.6	350	9.6
3 吊戸棚の戸には、耐震ラッチやドアロックを付けている	777	21.4	777	21.4	777	21.4	777	21.4	777	21.4
4 飾り棚は金具で壁に固定している	215	5.9	215	5.9	215	5.9	215	5.9	215	5.9
5 置いてある物を棚や壁に固定している	160	4.4	160	4.4	160	4.4	160	4.4	160	4.4
6 置いてある物が地震で落下しても、普段過ごすスペースには当たってこない	487	13.4	487	13.4	487	13.4	487	13.4	487	13.4
7 置いてある物が地震で落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	639	17.6	639	17.6	639	17.6	639	17.6	639	17.6
8 地震で落下して人に当たっても危なくないものだけが置いてある	449	12.3	449	12.3	449	12.3	449	12.3	449	12.3
9 1～8のどの対策にも該当しない収納場所がある	434	11.9	434	11.9	434	11.9	434	11.9	434	11.9
10 その他	57	1.6	57	1.6	57	1.6	57	1.6	57	1.6
回答N=	127		3,636		3,636		3,636		3,636	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部	西部	県全体			

問21 以下のA～Gの各家具・家電について、行っている地震対策としてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

A タンス

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	
1 家に置いていない	45	25.7	588	22.3	137	22.5	297	23.1	1,067	22.7	
2 壁や床と一体化している（造作家具）	16	9.1	323	12.3	62	10.2	125	9.7	526	11.2	
3 壁にL字金具でネジ止めしている	16	9.1	298	11.3	79	13.0	116	9.0	509	10.8	
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	7	4.0	128	4.9	53	8.7	76	5.9	264	5.6	
5 タンス同士を上下に重ねて金具で固定している	2	1.1	54	2.1	9	1.5	30	2.3	95	2.0	
6 天井との間につっぱり棒を付けている	20	11.4	429	16.3	96	15.8	177	13.8	722	15.4	
7 下に粘着マットを敷いている	9	5.1	201	7.6	40	6.6	95	7.4	345	7.3	
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾けている	13	7.4	216	8.2	64	10.5	117	9.1	410	8.7	
9 重いものは下の方の段に収納している	5	2.9	217	8.2	52	8.6	112	8.7	386	8.2	
10 戸や引き出しには、耐震ラッチやドアロックを付けている	4	2.3	60	2.3	17	2.8	37	2.9	118	2.5	
11 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこな	30	17.1	508	19.3	118	19.4	280	21.8	936	19.9	
12 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	34	19.4	423	16.1	102	16.8	254	19.8	813	17.3	
13 1～12のどの対策にも当てはまらない	27	15.4	236	9.0	51	8.4	141	11.0	455	9.7	
14 その他	5	2.9	44	1.7	18	3.0	25	1.9	92	2.0	
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699		
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂		東部		中部		西部		県全体

B 本棚

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	
1 家に置いていない	69	39.4	1,378	52.4	1,378	226.6	1,378	107.3	1,378	29.3	
2 壁や床と一体化している（造作家具）	14	8.0	572	21.7	572	94.1	572	44.5	572	12.2	
3 壁にL字金具でネジ止めしている	16	9.1	388	14.7	388	63.8	388	30.2	388	8.3	
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	2	1.1	135	5.1	135	22.2	135	10.5	135	2.9	
5 本棚同士の上下を金具で連結している	3	1.7	94	3.6	94	15.5	94	7.3	94	2.0	
6 天井との間につっぱり棒を付けている	11	6.3	546	20.7	546	89.8	546	42.5	546	11.6	
7 下に粘着マットを敷いている	4	2.3	174	6.6	174	28.6	174	13.6	174	3.7	
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾斜をかけている	5	2.9	233	8.9	233	38.3	233	18.1	233	5.0	
9 重い本は下の方の段に収納している	13	7.4	486	18.5	486	79.9	486	37.9	486	10.3	
10 ベルトや柵を使って本の飛び出しを防止している	0	0.0	42	1.6	42	6.9	42	3.3	42	0.9	
11 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこな	27	15.4	819	31.1	819	134.7	819	63.8	819	17.4	
12 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	25	14.3	709	26.9	709	116.6	709	55.2	709	15.1	
13 1～12のどの対策にも当てはまらない	17	9.7	393	14.9	393	64.6	393	30.6	393	8.4	
14 その他	3	1.7	62	2.4	62	10.2	62	4.8	62	1.3	
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699		
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂		東部		中部		西部		県全体

C 食器棚

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 家に置いていない	19	10.9	227	8.6	72	11.8	120	9.3	438	9.3
2 壁や床と一体化している（造作家具）	45	25.7	1,000	38.0	189	31.1	496	38.6	1,730	36.8
3 壁にL字金具でネジ止めしている	16	9.1	226	8.6	76	12.5	85	6.6	403	8.6
4 ベルトやチェーンで壁に固定している	7	4.0	105	4.0	30	4.9	47	3.7	189	4.0
5 家具同士の上下を金具で連結している	2	1.1	49	1.9	15	2.5	21	1.6	87	1.9
6 天井との間につっぱり棒を付けている	18	10.3	311	11.8	75	12.3	166	12.9	570	12.1
7 下に粘着マットを敷いている	3	1.7	97	3.7	24	3.9	33	2.6	157	3.3
8 下にストッパーをはさんで壁側に傾斜をかけている	9	5.1	111	4.2	30	4.9	54	4.2	204	4.3
9 重い食器類は下の方の段に収納している	14	8.0	206	7.8	53	8.7	96	7.5	369	7.9
10 戸や引き出しには、耐震ラッチやドアロックを付けている	13	7.4	236	9.0	67	11.0	156	12.1	472	10.0
11 地震で転倒・落下しても、普段過ごすスペースには当たってこな	21	12.0	318	12.1	62	10.2	151	11.8	552	11.7
12 地震で転倒・落下しても、部屋から出る道やドアは塞がない	28	16.0	300	11.4	71	11.7	162	12.6	561	11.9
13 1～12のどの対策にも当てはまらない	20	11.4	223	8.5	54	8.9	115	9.0	412	8.8
14 その他	1	0.6	21	0.8	13	2.1	14	1.1	49	1.0
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問22 近年の大規模地震においては、電気に起因する火災が多く発生しており、地震時の電気火災リスクを低減するため、本県では感震ブレーカーの普及を推進しています。あなたのお宅に感震ブレーカーを設置していますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 設置している	51	29.1	1,007	38.3	239	39.3	516	40.2	1,813	38.6
2 設置していない（見聞きしたことはあった）	80	45.7	1,070	40.7	258	42.4	435	33.9	1,843	39.2
3 設置していない（見聞きしたことも無かった）	44	25.1	555	21.1	111	18.3	333	25.9	1,043	22.2
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問23 大規模な地震や大雨の際に、迅速に、正しい避難ができるよう、事前に「いつ」「どこ」に避難するのかを一人ひとりが決めておく「わたしの避難計画」の作成を呼びかけています。あなたは、「わたしの避難計画」を作成しましたか。（回答数は1つ）

回答 N=2,632	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 作成した	18	0.4	212	4.5	107	2.3	126	2.7	463	9.9
2 作成していない（見聞きしたことはあった）	100	2.1	1,538	32.7	339	7.2	728	15.4	2,705	57.5
3 作成していない（見聞きしたことも無かった）	57	1.2	882	18.8	162	3.4	430	9.2	1,531	32.6
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問23-2 問23で選択肢1を選択された方にお伺いします。作成したきっかけは何ですか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 「わたしの避難計画」（紙）が家に届いたから	7	41.2	87	41.4	39	36.4	32	26.0	165	36.1
2 地域防災訓練で作成したから	1	5.9	44	21.0	14	13.1	24	19.5	83	18.2
3 県や市町の作成講座に参加したから	2	11.8	23	11.0	19	17.8	14	11.4	58	12.7
4 イベントで見聞きして、作成意欲が湧いたから	2	11.8	17	8.1	8	7.5	21	17.1	48	10.5
5 ポスター、チラシ等の呼びかけを見たから	3	17.6	12	5.7	3	2.8	10	8.1	28	6.1
6 SNSで見たら	1	5.9	9	4.3	5	4.7	6	4.9	21	4.6
7 今回のアンケートで興味を持ったから	0	0.0	2	1.0	2	1.9	2	1.6	6	1.3
8 その他	1	5.9	16	7.6	17	15.9	14	11.4	48	10.5
回答N=	17		210		107		123		457	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問23-3 問23で選択肢2を選択された方にお伺いします。作成していない理由を教えてください。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 作成しなくても「いつ」「どこ」に避難するかは分かっているため	42	43.3	524	35.5	148	45.8	271	38.0	985	37.8
2 ハザードマップを見て、自宅周辺に災害リスクが無いと分かっているから	6	6.2	151	10.2	24	7.4	80	11.2	261	10.0
3 作成するのが面倒だから	9	9.3	153	10.4	33	10.2	65	9.1	260	10.0
4 いつか作成するつもりだが、後回しにしているから	37	38.1	473	32.1	90	27.9	225	31.5	825	31.6
5 作り方が分からないから	3	3.1	145	9.8	18	5.6	48	6.7	214	8.2
6 その他	0	0.0	28	1.9	10	3.1	25	3.5	63	2.4
回答N=	97		1,474		323		714		2,608	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問24 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。（複数回答可）

項目	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	59	33.7	893	33.9	200	32.9	420	32.7	1,572	33.5
2 ガスを使わない時には元栓を締めるようにしている	42	24.0	310	11.8	105	17.3	145	11.3	602	12.8
3 火気器具のまわりに燃えやすい物を置かないようにしている	39	22.3	655	24.9	157	25.8	291	22.7	1,142	24.3
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	43	24.6	522	19.8	164	27.0	291	22.7	1,020	21.7
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	28	16.0	344	13.1	108	17.8	250	19.5	730	15.5
6 ガラス飛散防止対策をしている	16	9.1	330	12.5	88	14.5	166	12.9	600	12.8
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	87	49.7	1,269	48.2	365	60.0	793	61.8	2,514	53.5
8 棚の上に重い物を置かないようにしている	32	18.3	590	22.4	149	24.5	337	26.2	1,108	23.6
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	45	25.7	703	26.7	207	34.0	401	31.2	1,356	28.9
10 防災について家族内で話しあっている	30	17.1	367	13.9	129	21.2	263	20.5	789	16.8
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	29	16.6	290	11.0	90	14.8	177	13.8	586	12.5
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	19	10.9	346	13.1	128	21.1	241	18.8	734	15.6
13 地震の時に避難する場所を決めている	40	22.9	468	17.8	193	31.7	354	27.6	1,055	22.5
14 家族が離ればなれになった時に落ち合う場所を決めている	21	12.0	325	12.3	110	18.1	262	20.4	718	15.3
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	34	19.4	266	10.1	97	16.0	173	13.5	570	12.1
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	5	2.9	189	7.2	46	7.6	139	10.8	379	8.1
17 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	26	14.9	296	11.2	101	16.6	172	13.4	595	12.7
18 防災アプリをダウンロードしている	62	35.4	760	28.9	283	46.5	417	32.5	1,522	32.4
19 「わたしの避難計画」を作成している	8	4.6	91	3.5	66	10.9	62	4.8	227	4.8
20 その他	2	1.1	29	1.1	9	1.5	23	1.8	63	1.3
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂		東部		中部		西部	
									県全体	

問25 あなたのお宅では非常持出品として何を用意していますか。（複数回答可）

項目	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※
1 携帯ラジオ	71	40.6	1,168	44.4	309	50.8	630	49.1	2,178	46.4
2 懐中電灯	140	80.0	2,042	77.6	484	79.6	1,020	79.4	3,686	78.4
3 予備の乾電池	75	42.9	1,321	50.2	324	53.3	712	55.5	2,432	51.8
4 ヘルメット・防災頭巾	62	35.4	843	32.0	286	47.0	531	41.4	1,722	36.6
5 非常食	110	62.9	1,761	66.9	431	70.9	885	68.9	3,187	67.8
6 飲料水	115	65.7	1,951	74.1	442	72.7	927	72.2	3,435	73.1
7 ティッシュペーパー・トイレトペーパー	95	54.3	1,624	61.7	383	63.0	821	63.9	2,923	62.2
8 スプーン・はし・カップ	65	37.1	948	36.0	243	40.0	533	41.5	1,789	38.1
9 下着・くつ下・着替え	59	33.7	799	30.4	221	36.3	388	30.2	1,467	31.2
10 救急薬品・常備薬	61	34.9	869	33.0	228	37.5	447	34.8	1,605	34.2
11 普段飲んでいる薬	48	27.4	560	21.3	173	28.5	304	23.7	1,085	23.1
12 お薬手帳	33	18.9	439	16.7	139	22.9	237	18.5	848	18.0
13 タオル	71	40.6	978	37.2	271	44.6	503	39.2	1,823	38.8
14 軍手・手ぶくろ	81	46.3	1,102	41.9	315	51.8	671	52.3	2,169	46.2
15 現金	50	28.6	757	28.8	232	38.2	437	34.0	1,476	31.4
16 雨具	51	29.1	632	24.0	209	34.4	413	32.2	1,305	27.8
17 毛布又は寝袋	41	23.4	553	21.0	140	23.0	302	23.5	1,036	22.0
18 ビニール袋	56	32.0	834	31.7	236	38.8	486	37.9	1,612	34.3
19 筆記用具・ノート	34	19.4	468	17.8	167	27.5	317	24.7	986	21.0
20 ライター・マッチ	48	27.4	529	20.1	144	23.7	322	25.1	1,043	22.2
21 ナイフ・缶切り	31	17.7	370	14.1	124	20.4	230	17.9	755	16.1
22 生理用品	32	18.3	480	18.2	115	18.9	274	21.3	901	19.2
23 おむつ	9	5.1	154	5.9	37	6.1	80	6.2	280	6.0
24 幼児・子供の日用品	2	1.1	118	4.5	27	4.4	73	5.7	220	4.7
25 くつ・スリッパ	30	17.1	452	17.2	154	25.3	279	21.7	915	19.5
26 充電電池	26	14.9	436	16.6	140	23.0	246	19.2	848	18.0
27 携帯電話のバッテリー充電器	62	35.4	795	30.2	224	36.8	471	36.7	1,552	33.0
28 用意していない	19	10.9	221	8.4	47	7.7	118	9.2	405	8.6
29 その他	3	1.7	48	1.8	18	3.0	30	2.3	99	2.1
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂		東部		中部		西部	
									県全体	

問26 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 参加している	99	56.6	1,515	57.6	372	61.2	626	48.8	2,612	55.6
2 参加していない	71	40.6	1,015	38.6	209	34.4	623	48.5	1,918	40.8
3 地域において自主防災会としての活動がない	5	2.9	102	3.9	27	4.4	35	2.7	169	3.6
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問26-2 問26で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、どのような形で活動に参加していますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している	10	10.3	199	13.3	81	22.1	127	20.5	417	16.1
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割（消火班、避難誘導班など）で参加している	13	13.4	290	19.3	53	14.5	116	18.7	472	18.3
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している	74	76.3	1,011	67.4	232	63.4	378	60.9	1,695	65.6
回答N=	97		1,500		366		621		2,584	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問26-3 問26で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、地域の自主防災会の活動状況をどう思いますか。（回答数は1つ）

項目	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1 活発である	4	7.5	124	12.3	28	11.1	50	11.8	206	11.9
2 まあまあ活発である	30	56.6	522	51.8	118	46.6	243	57.3	913	52.5
3 あまり活発でない	12	22.6	262	26.0	77	30.4	96	22.6	447	25.7
4 活発ではない	6	11.3	69	6.8	28	11.1	22	5.2	125	7.2
5 わからない	1	1.9	31	3.1	2	0.8	13	3.1	47	2.7
回答N=	53		1,008		253		424		1,738	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

問27 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 女性の参加	32	18.3	375	14.2	151	24.8	255	19.9	813	17.3
2 訓練内容の工夫	98	56.0	1,308	49.7	323	53.1	604	47.0	2,333	49.6
3 訓練の機会の増加	46	26.3	560	21.3	176	28.9	339	26.4	1,121	23.9
4 中高生等若い世代の参加	73	41.7	1,056	40.1	271	44.6	518	40.3	1,918	40.8
5 防災の知識・技能を持った人材の活用	90	51.4	1,125	42.7	323	53.1	593	46.2	2,131	45.4
6 わからない	26	14.9	383	14.6	75	12.3	208	16.2	692	14.7
7 その他	7	4.0	82	3.1	37	6.1	67	5.2	193	4.1
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
	賀茂		東部		中部		西部		県全体	

※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出

問28 災害発生時にあなたが不安に思うことや、県や市町が行う防災対策、地域防災について、要望や関心がありますか。A～Eについて、次の中からあてはまるものをいくつでもお答えください。（複数回答可）

A 防災対策

県や市町等にどんな防災対策を実施して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 防潮堤、防波堤、水門等の整備	51	29.1	604	22.9	197	32.4	354	27.6	1,206	25.7
2 津波からの避難場所の整備	92	52.6	763	29.0	242	39.8	454	35.4	1,551	33.0
3 避難路の整備	89	50.9	888	33.7	196	32.2	407	31.7	1,580	33.6
4 津波避難看板、海拔表示の設置	30	17.1	367	13.9	124	20.4	205	16.0	726	15.5
5 山・がけ崩れ防止施設の整備	70	40.0	653	24.8	155	25.5	315	24.5	1,193	25.4
6 孤立予想集落のためのヘリポートの整備	55	31.4	256	9.7	70	11.5	133	10.4	514	10.9
7 地区の防災資機材の備蓄の強化	103	58.9	1,364	51.8	317	52.1	734	57.2	2,518	53.6
8 地区の水・食料等の備蓄の強化	114	65.1	1,609	61.1	361	59.4	870	67.8	2,954	62.9
9 その他	6	3.4	90	3.4	41	6.7	59	4.6	196	4.2
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

B 地域防災力の向上

地域の防災力の向上のため、県や市町等にどういったことを強化して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

項目	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※	人	%※
1 防災教育・防災訓練の推進	72	41.1	1,149	43.7	314	51.6	604	47.0	2,139	45.5
2 地域の防災人材（地域防災指導員、ふじのくに防災士等）の育成の推進	54	30.9	744	28.3	238	39.1	400	31.2	1,436	30.6
3 自主防災組織の運営に関する助言、指導	49	28.0	671	25.5	215	35.4	363	28.3	1,298	27.6
4 防災情報の発信体制の強化	56	32.0	852	32.4	221	36.3	486	37.9	1,615	34.4
5 要配慮者（高齢者、障害のある人、子ども、妊産婦、外国人等）の支援対策の強化	77	44.0	954	36.2	276	45.4	535	41.7	1,842	39.2
6 多様な組織、世代、地域間の協力・連携の推進	70	40.0	867	32.9	273	44.9	548	42.7	1,758	37.4
7 その他	8	4.6	48	1.8	27	4.4	42	3.3	125	2.7
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

C 県や市町の平時の防災情報の発信内容の充実、広報の強化

県や市町等に防災に関するどんな情報を発信して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

回答 N=2,632	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※
1 防災の基礎知識（地震発生のメカニズム、災害発生時の安全確保の方法等）	58	33.1	1,041	39.6	232	38.2	456	35.5	1,787	38.0
2 県内の自主防災組織や地域防災の活動事例紹介	41	23.4	562	21.4	187	30.8	301	23.4	1,091	23.2
3 地域で開催される防災訓練や講習会、防災イベント等の紹介	48	27.4	655	24.9	226	37.2	370	28.8	1,299	27.6
4 南海トラフ地震臨時情報に関する情報（例：日頃からの地震への備え 特別な備え 等）	88	50.3	1,162	44.1	302	49.7	636	49.5	2,188	46.6
5 防災訓練、避難所運営のノウハウに関する情報（例：防災まち歩き 黄色いハンカチ作戦 HUG イメージTEN 等）	45	25.7	597	22.7	207	34.0	395	30.8	1,244	26.5
6 個人の避難計画に関する情報（例：わたしの避難計画 マイ・タイムライン 個別避難計画 等）	24	13.7	383	14.6	119	19.6	266	20.7	792	16.9
7 家庭内備蓄に関する情報（例：フェーズフリー ローリングストック 携帯トイレ 等）	45	25.7	860	32.7	228	37.5	481	37.5	1,614	34.3
8 住宅の耐震化、家具の固定方法に関する情報（例：TOUKA I-0 防災ベット 防災シェルター L字金具 等）	35	20.0	450	17.1	150	24.7	304	23.7	939	20.0
9 防災教育に関する情報	35	20.0	443	16.8	160	26.3	276	21.5	914	19.5
10 企業防災に関する情報（例：BCP 帰宅支援マップ 等）	12	6.9	191	7.3	85	14.0	142	11.1	430	9.2
11 被災した場合に活用できる各種支援制度に関する情報	69	39.4	739	28.1	227	37.3	479	37.3	1,514	32.2
12 最新の防災技術や取組の紹介	25	14.3	475	18.0	140	23.0	276	21.5	916	19.5
13 その他	4	2.3	35	1.3	21	3.5	21	1.6	81	1.7
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部		西部		県全体	

D 県や市町の平時の防災情報の発信手段

県や市町等に防災に関する情報をどんな手段で発信して欲しいか、あなたの関心の高いものを複数選んでください。

回答 N=2,632	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※	人	% ※
1 県、市町のホームページ	68	38.9	1,259	47.8	299	49.2	519	40.4	2,145	45.6
2 県、市町の広報誌や防災だより等の紙媒体	61	34.9	765	29.1	192	31.6	351	27.3	1,369	29.1
3 県、市町の防災行政無線	52	29.7	563	21.4	139	22.9	181	14.1	935	19.9
4 県、市町の防災メール	103	58.9	1,228	46.7	294	48.4	765	59.6	2,390	50.9
5 県、市町の防災ポータルや防災アプリ	55	31.4	754	28.6	244	40.1	413	32.2	1,466	31.2
6 県、市町の公式LINEアカウント	73	41.7	978	37.2	278	45.7	623	48.5	1,952	41.5
7 県、市町のX（旧Twitter）	16	9.1	257	9.8	79	13.0	151	11.8	503	10.7
8 県、市町のYou Tube	6	3.4	197	7.5	51	8.4	107	8.3	361	7.7
9 県、市町のインスタグラム	14	8.0	238	9.0	42	6.9	132	10.3	426	9.1
10 テレビ・ラジオ放送	45	25.7	669	25.4	210	34.5	371	28.9	1,295	27.6
11 民間事業者の防災アプリ等の各種防災ツール	18	10.3	186	7.1	67	11.0	116	9.0	387	8.2
12 その他	4	2.3	20	0.8	11	1.8	9	0.7	44	0.9
回答N=	175		2,632		608		1,284		4,699	
※のべ回答数ではなく、回答者数を基に割合を算出			賀茂	東部	中部		西部		県全体	